Canon

Setup Guide

imagePROGRAF

W2200S

セットアップガイド

ご使用前に必ずこのセットアップガイドをお読みください。
将来いつでも使用できるように大切に保管してください。

JPN

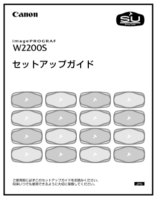
マニュアルの構成について

W2200S を安全で快適にお使いいただくために、次のマニュアルを用意しています。必要に応じてマニュアルをお読みになり、W2200S の性能を十分にご活用ください。

パッケージを開いたら

▼

同梱品の確認 ⇒
▼
プリンタのセットアップ ⇒
▼
ソフトウェアのインストール ⇒
▼
動作状態の確認 ⇒

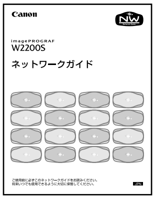


セットアップガイド（本書）

⇐ オプションのセットアップ

▼

ネットワークの設定 ⇒

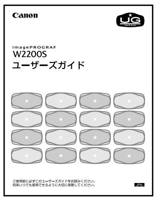


ネットワークガイド

基本的な使いかた ⇒

印刷のしかた ⇒

操作パネルの使いかた ⇒



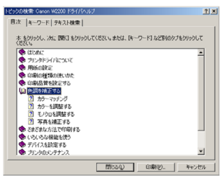
ユーザーズガイド

⇐ メンテナンスのしかた

⇐ 困ったときの対処のしかた

⇐ オプションや消耗品の紹介

プリンタドライバの詳細 ⇒



オンラインヘルプ

※ Windows の場合は、プリンタドライバの［ヘルプ］ボタンを押すと表示されます。
※ Macintosh の場合は、付属の User Software CD-ROM のヘルプファイル（pdf）を開くと表示されます。

セットアップガイドの構成について

本書の表記について

マークについて

本書では製品を安全にお使いいただくために、大切な記載事項には下記のような見出しとマークを使用しています。これらの記載事項は必ずお守りください。

警告

- **取り扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負う恐れのある警告事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの警告事項をお守りください。**

注意

- **取り扱いを誤った場合に、傷害を負う恐れや物的損害が発生する恐れのある注意事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの注意事項をお守りください。**

お願い

- 操作上必ず守っていただきたい重要事項や制限事項が書かれています。機械の故障・損傷や誤った操作を防ぐために、必ずお読みください。

メモ

- 操作の参考になることや補足説明が書かれています。お読みになることをお勧めします。

商標について

Canon、Canon ロゴ、BJ、NetSpot、FontGallery、FontComposer、imagePROGRAF は、キヤノン株式会社の登録商標または商標です。

Microsoft®、Windows®、Windows NT®、MS-DOS® は、米国マイクロソフト社の登録商標です。

Apple、AppleTalk、EtherTalk、LocalTalk、Macintosh は、米国 Apple Computer,Inc. の商標です。

NetWare、Novell は、米国 Novell, Inc. の米国およびその他の国における登録商標です。NDS、NDPS、NLM、Novell Client は、米国 Novell, Inc. の商標です。

その他の会社名および製品名は、各社の登録商標または商標です。

略語について

本書に記載されている名称は、下記の略称を使用しています。

Microsoft® Windows® Millennium Edition 日本語版を Windows Me と表記しています。

Microsoft® Windows® 98 日本語版を Windows 98 と表記しています。

Microsoft® Windows® XP 日本語版を Windows XP と表記しています。

Microsoft® Windows® 2000 日本語版を Windows 2000 と表記しています。

Microsoft® Windows NT® 日本語版を Windows NT と表記しています。

Microsoft® Windows® Server 2003 日本語版を Windows Server 2003 と表記しています。

Microsoft® Windows® を Windows と表記しています。

プリンタドライバに表記されている GARO は、Graphic Arts Language with Raster Operations の略称です。GARO は、ラスタイメージデータを作成するためのプリンタ言語のことです。

カラープリンタの使用に関する法律について

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます。

関連法律：　刑法 第 148 条、第 149 条、第 162 条
通貨及証券模造取締法第 1 条、第 2 条
等

製品に関する規制について

電波障害規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

国際エネルギースタープログラムについて

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

国際エネルギースタープログラムは、コンピュータをはじめとしてオフィス機器に関する日本および米国共通の省エネルギーのためのプログラムです。このプログラムは、エネルギー消費が比較的少なく、その消費を効果的に抑えるための機能を備えた製品の開発、普及の促進を目的としたもので、事業者の自主判断により、参加することができる任意制度となっています。対象となる製品はコンピュータ、ディスプレイ、プリンタ、ファクシミリおよび複写機で、それぞれの基準並びにマーク（ロゴ）は、日米で統一されています。

安全にお使いいただくために

安全にお使いいただくために、以下の注意事項を必ずお守りください。また、本書に記載されていること以外は行わないでください。思わぬ事故を起こしたり、火災や感電の原因になります。

警告

■設置場所について

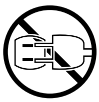


● アルコール・シンナーなどの引火性溶剤の近くに設置しないでください。引火性溶剤が内部の電気部品に触れると火災や感電の原因になります。

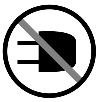
■電源について



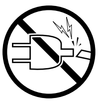
● 濡れた手で電源コードを抜き差ししないでください。感電の原因になります。



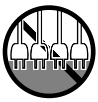
● 電源コードは確実にコンセントの奥まで差し込んでください。差し込みが不十分だと、火災や感電の原因になります。



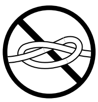
● 同梱されている電源コード以外は使用しないでください。火災や感電の原因になります。また、同梱されている電源コードを他の製品に使用しないでください。



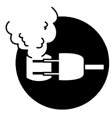
● 電源コードを傷つける、加工する、引っ張る、無理に曲げるなどのことはしないでください。また電源コードに重い物をのせないでください。傷ついた部分から漏電して、火災や感電の原因になります。



● ふたまたソケットなどを使ったタコ足配線は行わないでください。火災や感電の原因になります。



● 電源コードを束ねたり、結んだりして使用しないでください。火災や感電の原因になります。



● 電源プラグを定期的に抜き、その周辺およびコンセントに溜まったほこりや汚れを、乾いた布で拭き取ってください。ほこり、湿気、油煙の多いところで、電源プラグを長期間差したままにすると、その周辺に溜まったほこりが湿気を吸って絶縁不良となり、火災の原因になります。

■万一異常が起きたら



● 万一、煙が出たり変な臭いがするなどの異常が起こった場合、そのまま使用を続けると火災や感電の原因になります。すぐに電源スイッチを切り、その後必ず電源コードをコンセントから抜いてください。そしてお近くの販売店までご連絡ください。

■清掃のときは



- 清掃のときは、水で湿した布を使用してください。アルコール・ベンジン・シンナーなどの引火性溶剤は使用しないでください。プリンタ内部の電気部品に接触すると火災や感電の原因になります。

■心臓ペースメーカをご使用の方へ

- 本製品から微弱な磁気が出ています。心臓ペースメーカをご使用の方は、異常を感じたら本製品から離れてください。そして、医師にご相談ください。

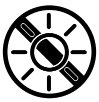


注意

■設置場所について



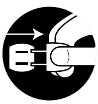
- 不安定な場所や振動のある場所に設置しないでください。プリンタが落ちたり倒れたりして、けがの原因になることがあります。



- 湿気やほこりの多い場所、直射日光の当たる場所、高温や火気の近くには設置しないでください。火災や感電の原因になることがあります。周囲の温度が 5 ～ 35 ℃、湿度が 10 ～ 90%(結露しないこと) の範囲の場所でお使いください。



- 毛足の長いジュータンやカーペットなどの上に設置しないでください。プリンタ内部に入り込んで火災の原因になることがあります。
- 本製品の左側には通気口がありますので、壁や物でふさがないように設置してください。壁や物から 30 cm 以上離れた場所に設置してください。
  通気口をふさがれると製品内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

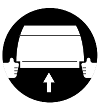


- いつでも電源コードが抜けるように、コンセントの回りには物を置かないでください。万一プリンタに異常が起きたとき、すぐに電源コードが抜けないため、火災や感電の原因になることがあります。
  本製品はコンセントの近くに設置し、容易に近づけるようにしておいてください。



- 強い磁気を発生する機器の近くや磁界のある場所には設置しないでください。誤動作や故障の原因となることがあります。

■プリンタを持ち運ぶときは



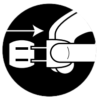
- プリンタやペーパーフィードユニットを持ち運ぶときは、必ず左右下側の取っ手部を両手でしっかりと持ってください。他の場所を持つと不安定なため、落としてけがの原因になることがあります。

● プリンタやペーパーフィードユニットを持ち運ぶときは、必ずカセットを取り外した状態で運んでください。カセットをセットしたまま持ち上げると、カセットが落下してけがやプリンタ故障の原因となることがあります。

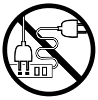


● W2200S は本体のみで約 17Kg あります。持ち運ぶときは、必ず 2 人で前後から持ち、腰などを痛めないように注意してください。

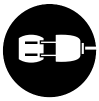
■電源について



● 電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。コードを引っぱると電源コードが傷つき、火災や感電の原因になることがあります。



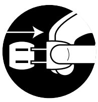
● 延長コードは使用しないでください。火災や感電の原因になることがあります。



● AC100V 以外の電源電圧で使用しないでください。火災や感電の原因になることがあります。なおプリンタの動作条件は次のとおりです。この条件にあった電源でお使いください。

電源電圧：	AC100V
電源周波数：	50/60Hz

■清掃のときは



● 清掃のときは、電源コードをコンセントから抜いてください。誤って電源スイッチを押してしまうと、作動した内部の部品に触れてけがの原因になることがあります。

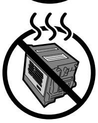
■プリントヘッド、インクタンクについて



● 安全のため子供の手の届かないところへ保管してください。誤ってインクをなめたり飲んだりした場合には、ただちに医師にご相談ください。



● プリントヘッドやインクタンクを落としたり振ったりしないでください。インクが漏れて衣服などを汚すことがあります。



● 印刷後、プリントヘッドの金属部分には触れないでください。熱くなっている場合があり、やけどの原因になることがあります。

■その他



● プリンタを分解・改造しないでください。内部には電圧の高い部分があり、火災や感電の原因になります。



- プリンタの近くでは可燃性のスプレーなどは使用しないでください。スプレーのガスが内部の電気部分に触れて、火災や感電の原因になります。



- 印刷中はプリンタの中に手を入れないでください。内部で部品が動いているため、けがの原因になることがあります。



- プリンタの上にクリップやホチキス針などの金属物や液体・引火性溶剤（アルコール・シンナーなど）の入った容器を置かないでください。プリンタ内部に落ちたりこぼれたりすると、火災や感電の原因になることがあります。



- 万一、異物（金属片・液体など）がプリンタ内部に入った場合は、プリンタの電源スイッチを切り、電源コードをコンセントから抜いて、お近くの販売店までご連絡ください。そのまま使用を続けると火災や感電の原因になることがあります。
- インタフェースケーブル類は正しく接続してください。コネクタの向きを間違えて接続すると、故障の原因になります。

目次

第 3 章　ソフトウェアのインストール

第 4 章　付録

1 プリンタのセットアップ

この章では、プリンタの梱包を開いてから印刷できるようになるまでのセットアップ作業について説明しています。

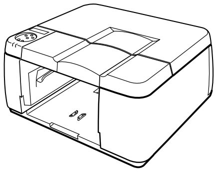
設置作業の流れ

本プリンタは、次の手順でセットアップします。お使いのコンピュータや接続方法、オプションに合わせて、必要な作業を順に行ってください。

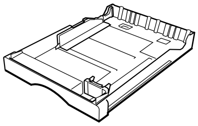
- 同梱品の確認 → P.1-3
- ▼
- プリンタ本体の設置 → P.1-6
- ▼
- 電源の接続 → P.1-11
- ▼
- プリントヘッドの取り付け → P.1-13
- ▼
- インクタンクの取り付け → P.1-17
- ▼
- 用紙のセット → P.1-21
- ▼
- インタフェースを設定する → P.1-29
- ▼
- 印字の確認 → P.1-31
- ▼
- プリントヘッドの調整 → P.1-33
- ▼
- 送り量の調整 → P.1-36
- ▼
- プリンタネットワーク情報の設定 → P.2-1
- ▼
- ソフトウェアのインストール → P.3-1
- ▼
- オプションカセットの取り付け → P.4-2

1　同梱品を確認する

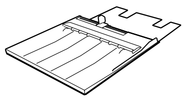
本プリンタには、次のものが同梱されています。設置作業を始める前にすべて揃っているかをご確認ください。万一欠品や破損品があった場合は、お買い上げの販売店へご連絡ください。



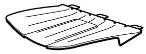
プリンタ本体



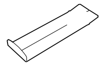
カセット



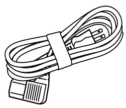
カセットカバー



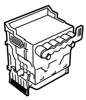
トレイ



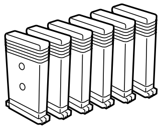
排紙補助トレイ



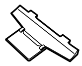
電源コード



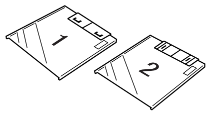
プリントヘッド



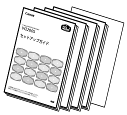
インクタンク
（BK,PC,C,PM,M,Y）



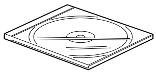
ハガキサポート



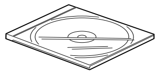
給紙サポート



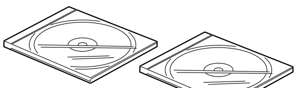
セットアップガイド
（本書）
ユーザーズガイド
ネットワークガイド
PosterArtist クイック
リファレンスガイド
Digital Photo Print Pro 説明
プリンタドライバの便利な機能／
Photoshop をお使いの方へ
サービス＆サポートご案内
保証書



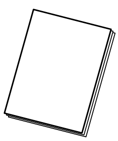
User Software CD-ROM



Digital Photo Print Pro CD-ROM



PosterArtist Disk1, PosterArtist Disk2



用紙送り量調整用紙
（ｾﾞﾝﾀｲｵｸﾘﾁｮｳｾｲ）

メモ

- 給紙サポート1と2は､印刷する用紙によって使い分けてカセットにセットしてください。

  給紙サポート1：HR-101 の A3/A3 ノビ、IP-101
  給紙サポート2：IP-101 以外のプルーフ用紙

- 上記の他に、保証書やサービス＆サポートのご案内、各種案内などが同梱されています。保証書とサービス＆サポートのご案内は、箱に添付されていますので、取り外して大切に保管してください。

- プリンタケーブル、USB ケーブル、IEEE1394 ケーブル、LAN ケーブルなどのインタフェースケーブルは同梱されていません。お使いのコンピュータや接続方法に合わせて、市販品をご用意ください。

- 工場出荷状態では、トレイはカセットの中に梱包されています。

- PosterArtist

  PosterArtist は、ウィザードに従って操作するだけで、簡単にポスターの作成から印刷までできるソフトウェアです。ポスター用の原稿をアプリケーションソフトで作成したり、印刷設定をプリンタドライバで行ったりといった手間がかからず、気軽にポスターが作れます。また、簡単な操作でフチなしや長尺サイズのポスターを作ることもできます。PosterArtist で作成したポスターは、本プリンタでのみ印刷が可能です。

  PosterArtist のインストール方法は、2 通りあります。

  1. 付属の User Software CD-ROM のメッセージに従って、インストール一覧のチェックマークを付けると、他のソフトウエアのインストールが終わってコンピュータが再起動後、引き続き PosterArtist のインストールを行うことができます。
  2. PosterArtist のみインストールするには、PosterArtist Disk1 のメッセージに従ってインストールしてください。

- Digital Photo Print Pro

  Digital Photo Print Pro は、デジタルカメラで撮影した画像を、簡単に大判サイズでフチなし印刷できるソフトウェアです。

  色補正で明るさやコントラストを調整したり、赤目やモアレの出た画像、逆光で被写体が暗くなってしまった画像も簡単に修正できます。

  本ソフトウェアは、Windows XP/Windows 2000 でお使いになれます。

  Digital Photo Print Pro のインストール方法は、Digital Photo Print Pro CD-ROM のメッセージに従ってください。

- imagePROGRAF Print Plug-In for Photoshop

imagePROGRAF Print Plug-In for Photoshop は、Photoshop が使用している 表現力の高い Adobe RGB 色域を再現した印刷を可能にするソフトウェアです。仕上がりの色合いを追求するプロフェッショナルユーザやハイアマチュアの方にお勧めします。

imagePROGRAF Print Plug-In for Photoshop をインストールすると、Photoshop から、印刷結果を忠実に再現したプレビューを見ながら色合いを調整できるようになります。設定情報は直接プリンタドライバに連動しているため、設定画面からそのまま印刷が開始できます。また、過去に使用した設定情報が保存できるので、同じ設定で印刷したいときは、その情報を読み込むだけで効率的に作業できます。

imagePROGRAF Print Plug-in for Photoshop のインストールは、付属の User Software CD-ROM のメッセージに従ってください。

imagePROGRAF Print Plug-in for Photoshop は、User Software CD-ROM に収録されています。詳細については、次のファイルをご覧ください。

<CD-ROM ドライブ名 >
Windows 版：¥Plugin-manual¥PPlugIn-J.pdf
Macintosh 版：¥PrintPlugInforPhotoshop-J.pdf

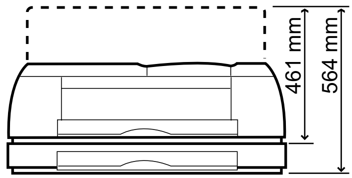
2 プリンタを設置する

本プリンタを安全で快適にお使いいただくために、適切な設置場所を選び、正しく設置してください。

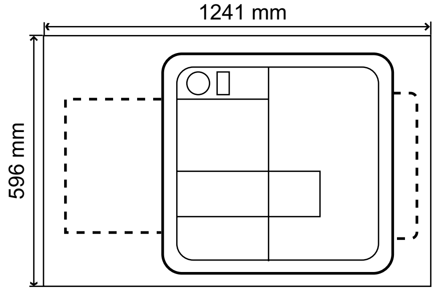
設置スペース

本プリンタを設置するときは、次のスペースを確保してください。

■高さ



■幅と奥行き



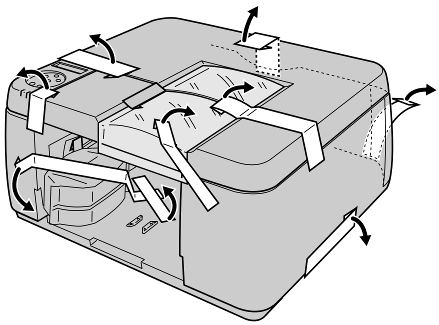
梱包材の取り外しと設置

本プリンタには、輸送時の保護のため、テープやスペーサなどの梱包材が取り付けられています。お使いになる前に、必ずすべてを取り外してから、設置してください。

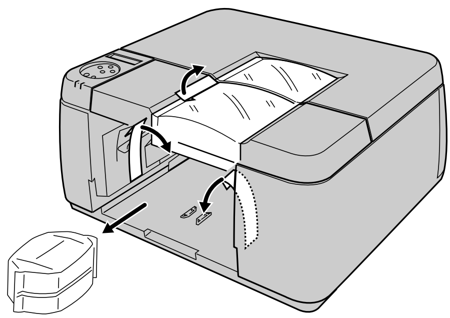
お願い

- 取り外した梱包材や梱包箱は、大切に保管してください。プリンタを輸送する場合は、これらの梱包材を取り付けた状態で輸送してください。

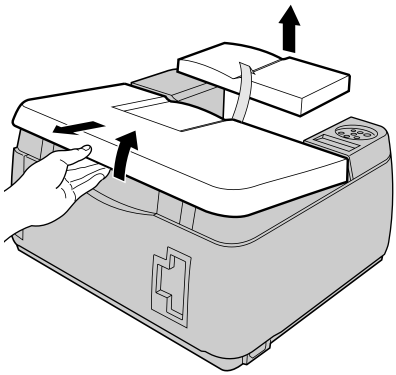
1 各カバーに取り付けられているテープを取り外します。



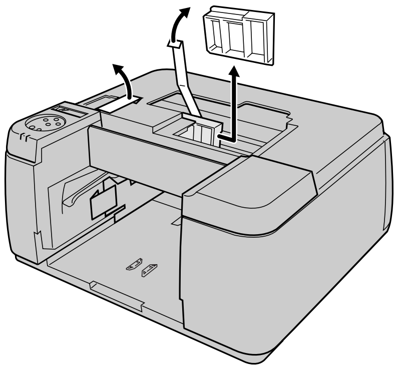
2 テープや保護シート、プリントヘッドを取り外します。



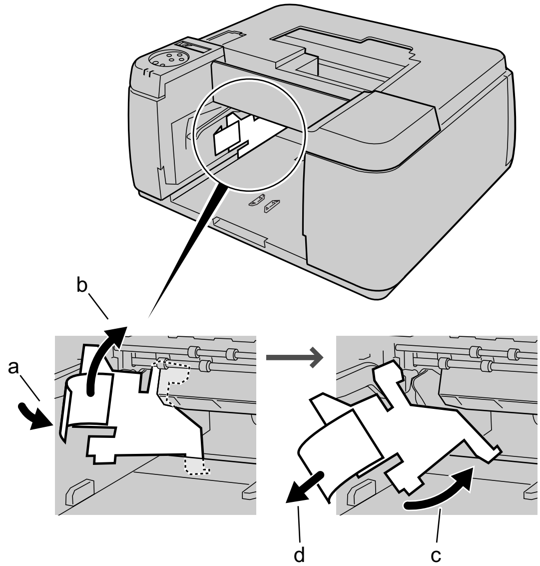
3 前上カバーと後ろ上カバーを取り外します。



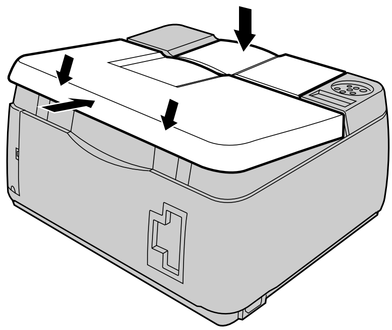
4 後ろ上カバー内のストッパやテープを取り外します。



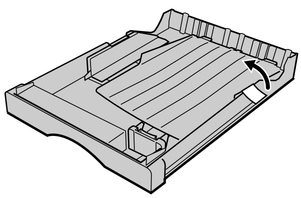
5 給紙ローラストッパのテープをはがし（a）、上に引き上げ（b）、下側を横にずらしてから（c）、取り外します（d）。



6 前上カバーと後ろ上カバーを取り付けます。



7 カセットに取りつけられているテープを取り外し、トレイを取り出します。

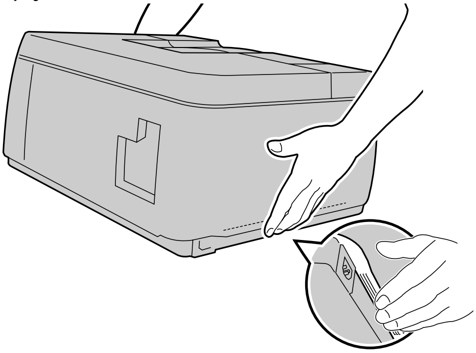


8 プリンタ本体の左右下側を両手で持ち、設置場所へ置きます。

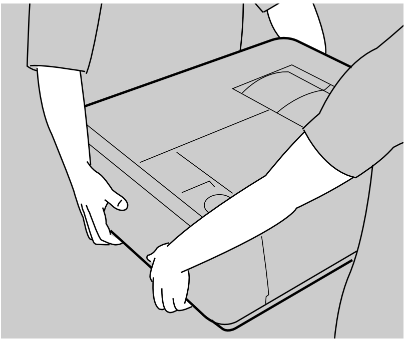
オプションカセットを取り付ける場合は、先にペーパーフィードユニットを置いてください。（→ P.4-2）

注意

- プリンタを持ち運ぶときは、必ず図のように左右下側を両手でしっかりと持ってください。他の場所を持つと不安定なため、落としてけがの原因になることがあります。



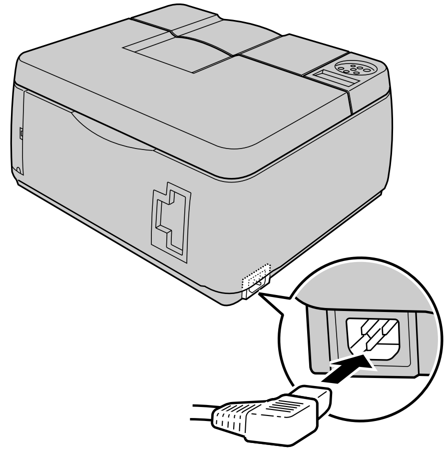
- W2200S は本体のみで約 17Kg あります。持ち運ぶときは、必ず 2 人で前後から持ち、腰などを痛めないように注意してください。



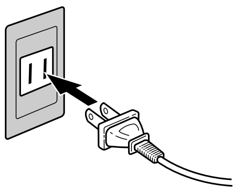
3　電源に接続する

プリンタの設置が終わったら、次の手順で電源コードを接続します。

1 本プリンタ左側面の電源コネクタに、付属の電源コードを接続します。

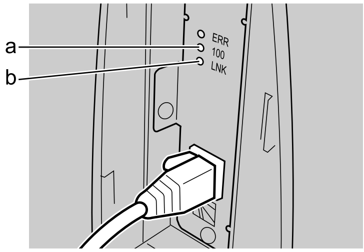


2 コンセントに電源コードのプラグを接続します。



お願い

- 本プリンタをネットワークに接続した場合は、電源をオンにした後、LNK ランプと 100 ランプで接続状態を確認してください。
  - 10BASE-T の場合は LNK ランプ（b）が点灯していれば正常です。
  - 100BASE-TX の場合は LNK ランプ（b）と 100 ランプ（a）が点灯していれば、正常です。

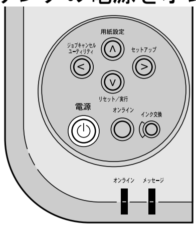


- LNK ランプが消灯もしくは点滅している場合は、次の点を確認してください。
  - HUB の電源はオンになっていますか？
    → HUB の電源がオフの場合は、オンにしてください。
  - LAN ケーブルのコネクタは正しく接続されていますか？
    →カチッとロックするまでコネクタを押し込んでください。
  - LAN ケーブルに問題はないですか？
    →他の LAN ケーブルと取り替えて、LNK ランプを確認してください。

4　プリントヘッドを取り付ける

プリントヘッドは、プリンタの電源がオンの状態で取り付けます。
ディスプレイのメッセージに従って、次の手順で取り付けてください。

1　［電源］キーを押して、プリンタの電源をオンにします。

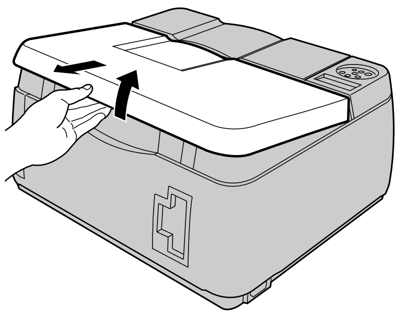


しばらくすると、ディスプレイに「ヘッドヲ　ツケテクダサイ／オンラインキーヲ　オス」と表示されます。

2　［オンライン］キーを押します。

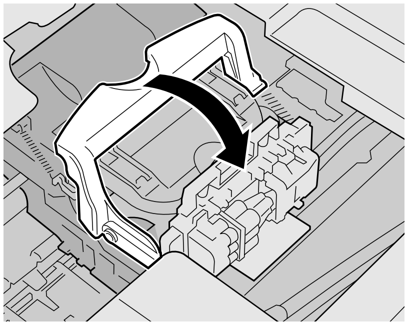
ディスプレイに「カバーヲ　アケテクダサイ／ウシロウエカバー」と表示されます。

3　後ろ上カバーを取り外します。

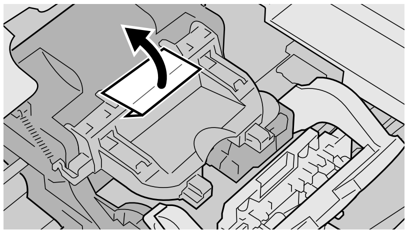


ディスプレイに「ヘッドヲ　ツケテクダサイ」と表示されます。

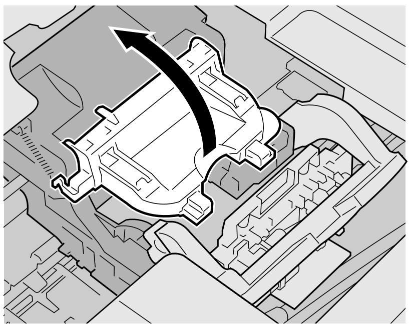
4 プリントヘッド固定レバーを前側に引いて、いっぱいに開きます。



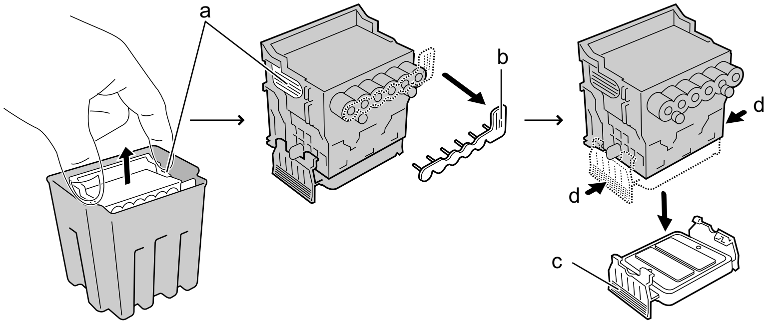
5 プリントヘッド固定カバーのテープを取り外します。



6 プリントヘッド固定カバーを引き上げて、いっぱいに開きます。

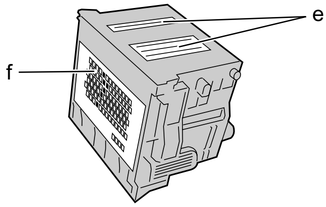


7 プリントヘッドをつまみ部（a）を持ってケースから取り出し、オレンジ色の保護キャップ１（b）を取り外してから、保護キャップ２（c）を図のように両側のつまみ（d）を押しながら下に引いて取り外します。



お願い

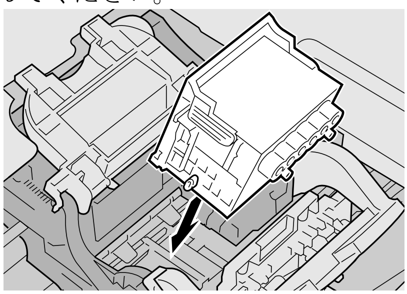
- 保護キャップ２（c）の内側には、ノズル保護のためインクが塗られています。触れたり、こぼしたりしないように注意して取り扱ってください。周辺汚損の原因になることがあります。
- プリントヘッドは必ず左右のつまみ部（a）を持って取り扱ってください。
- ノズル部（e）や電極部（f）には、絶対に触れないでください。印字不良の原因となります。下の図は、挿入面を上にして表示しています。



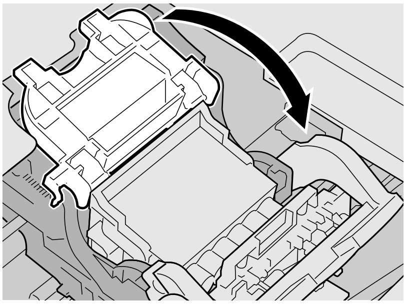
- 取り外した保護キャップや保護材は、再装着しないでください。これらのものは、地域の条例に従って廃棄してください。

8 ノズル部を下側、電極部を奥側にして、プリントヘッドをキャリッジへ差し込みます。

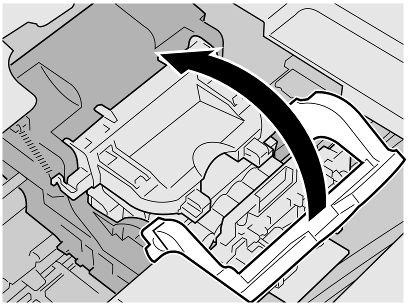
ノズル部がキャリッジに当たらないように注意しながら、奥までしっかりと押し込んでください。



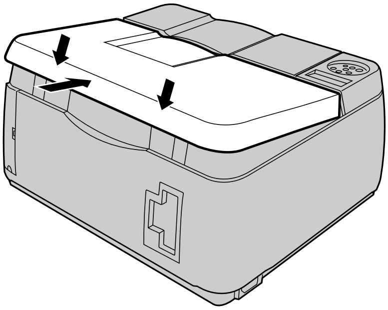
9 プリントヘッド固定カバーを前側へ倒して、プリントヘッドをロックします。



10 プリントヘッド固定レバーを奥側へ倒して、プリントヘッドをロックします。



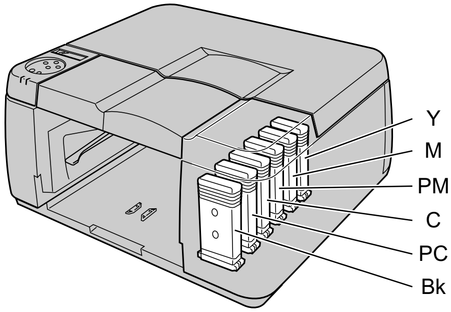
11 後ろ上カバーを取り付けます。



ディスプレイに「インクタンク　セットカノウ」が表示され、右カバーのロックが解除されます。引き続きインクタンクを取り付けてください。

5　インクタンクを取り付ける

プリントヘッドの取り付けが終わったら、次の手順でインクタンクを取り付けます。インクタンクはイエロー（Y）、マゼンタ（M）、フォトマゼンタ（PM）、シアン（C）、フォトシアン（PC）、ブラック（Bk）の 6 つあります。

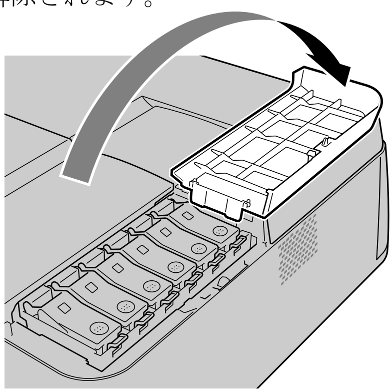


お願い

- 最初にプリンタをお使いになるときは、プリントヘッドの取り付けを行った後、引き続きインクタンクの取り付けを必ず行ってください。プリントヘッドの取り付けを行った後インクタンクを取り付けないで電源を切ると、次にインクタンクの取り付けを行っても正常に印刷できない場合があります。
- 誤って電源を切ってしまった場合は、オフラインにして操作パネルで「インク ジュウテン」を行ってください。（→ユーザーズガイド　第 7 章「プリントヘッドをクリーニングする」）

1 右カバーを開きます。

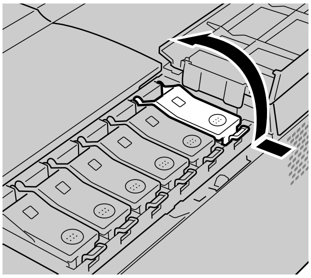
右カバーがロックされているときは、［オンライン］キーを押してオンラインランプを消し、［インク交換］キーを押してください。右カバーのロックが解除されます。



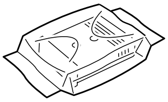
お願い

- 右カバーは、必ずロックが解除されてから開いてください。無理に開くと、プリンタ故障の原因になります。

2 セットする色のインクタンクレバーを押し上げて、インクタンクカバーを開きます。

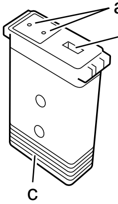


3 インクタンクを袋から取り出します。

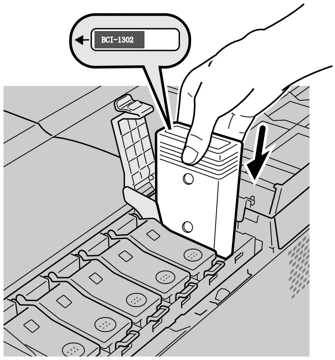


お願い

- インクタンクは必ず左右のつまみ部（c）を持って取り扱ってください。
- インク供給部（a）や端子部（b）には、絶対に触れないでください。印字不良や周辺汚損の原因となります。下の図は、挿入面を上にして表示しています。



4 インク供給部を下側、ラベルを図の向きにしてインクタンクをホルダへ差し込みます。

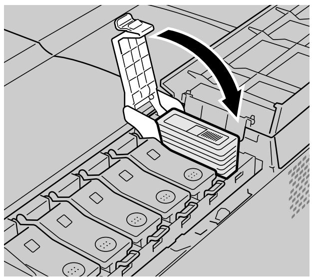


お願い

- インクタンクの色や向きが違う場合は、インクタンクを入れることができません。インクタンクを確認し、差し込み直してください。
- ブラックのインクタンクは、左右に軽く振ってからホルダへ差し込んでください。

5 インクタンクカバーを閉じます。

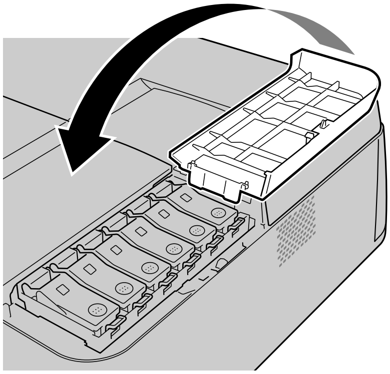
カチッと音がしてロックするまで押してください。



6 手順 2 〜手順 5 を繰り返して、他の色のインクタンクも取り付けます。

7 すべての色のインクタンクを取り付けたら、右カバーを閉じます。

カチッと音がしてロックするまで押してください。

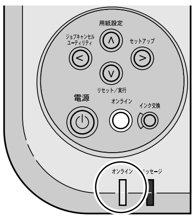


プリントヘッドとインクタンクをすべて取り付けると、ディスプレイに「インク　ジュウテンチュウ」が表示され、自動的にインクの初期充填が始まります。

お願い

- いずれかのインクタンクが取り付けられていないと、右カバーが自動的に開きます。すべての色のインクタンクを取り付けてください。
- プリンタを輸送する際に操作パネルで「ホンタイ　ユソウ」を行った後は、再度インクタンクの取り付けを行っても初期自動充填は行われません。インクタンクを取り付けた後、オフラインにして操作パネルで「インク ジュウテン」を行ってください。(→ユーザーズガイド　第 7 章「プリントヘッドをクリーニングする」)

8 インク充填が終了したら、[オンライン] キーを押して、オンラインランプを点灯します。



6　用紙をセットする

カセットに用紙をセットするときは、次の順で操作します。

- 用紙をカセットにセットする
- 操作パネルでカセットの用紙サイズと用紙種類を設定する

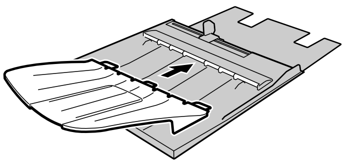
用紙のセット

用紙は次の手順でカセットにセットします。オプションのカセットも、同様の手順でセットすることができます。

メモ

- カセットには、普通紙（64 ～ 105g/m^2）の場合で約 250 枚セットできます。セットできる枚数は、用紙種類によって異なります。詳しくは、ユーザーズガイド　第 2 章「使用できる用紙」をご覧ください。

1 「梱包材の取り外しと設置」（→ P.1-9）で取り出したトレイをカセットカバーに取り付けます。

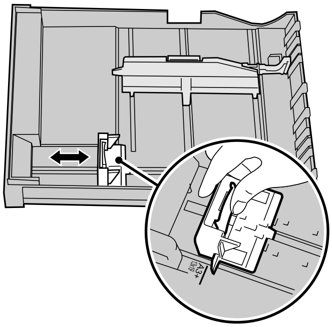


メモ

- オプションカセット（カセット 2、13 × 22 インチカセット）にはトレイはありませんので、取り付けは不要です。
- オプションカセットのカセットカバーにトレイを取り付けることはできません。

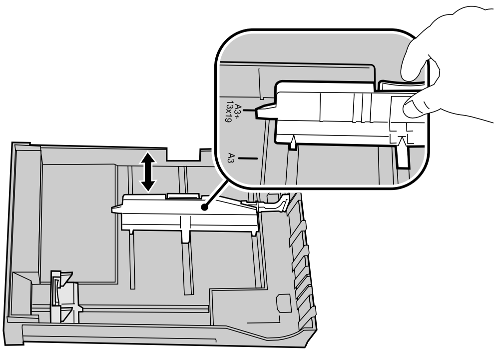
2 **カセットの長さガイドのレバーをつまんで、セットする用紙サイズの穴位置まで移動します。**

長さガイドには、各定形サイズの位置に穴があります。目的の用紙サイズ表示に合わせてセットしてください。



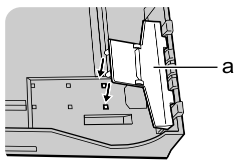
3 **幅ガイドのレバーをつまんで、セットする用紙サイズのマーク位置まで移動します。**

幅ガイドは、0.5 mm 毎にロックするようになっています。目的の用紙サイズより少し大きめにセットしてください。

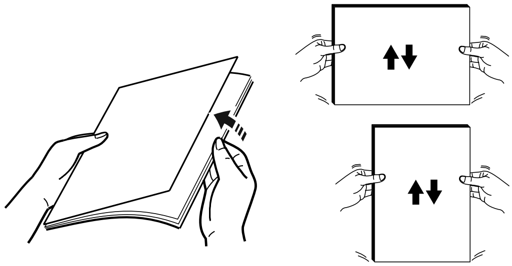


お願い

● ハガキに印刷するときは、ハガキサポート（a）を取り付けてください。



4 用紙をよくさばいてから、揃えます。

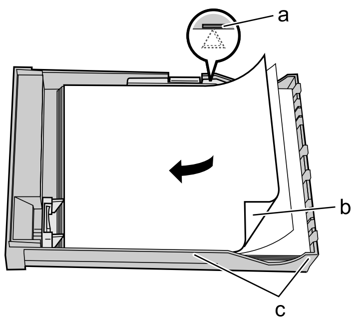


お願い

- HR-101S はさばかないで、パッケージから取り出した状態でセットしてください。

5 印刷面（b）を下向きにして、用紙を（c）側に揃えて長さガイドに突き当ててセットします。

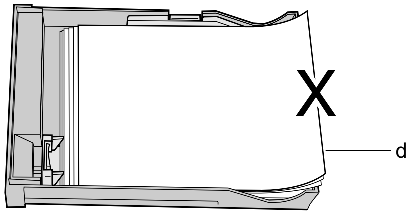
用紙は幅ガイドの積載制限マーク（a）までセットすることができます。



お願い

- 用紙は必ず積載制限マーク（a）を超えないようにセットしてください。また、積載制限マークに達していなくても指定の枚数以上はセットしないでください。用紙が多すぎると、紙づまりの原因になります。（→ユーザーズガイド　第 2 章「使用できる用紙」）
- 用紙は、必ず（c）側へ揃えてセットしてください。すきまが空いていると、用紙が斜めに送られて印字不良の原因になります。

● 用紙は、必ず長さガイド側に揃えてセットし、(d) 側のカセットの斜め部分にかからないようにしてください。紙詰まりの原因となります。



● カセットに用紙が残っている場合は、なるべくすべての用紙がなくなってからセットしてください。
● 違う種類の用紙を混ぜてセットしないでください。
● 用紙の取り扱いの詳細は、ユーザーズガイドと用紙に添付の説明書をお読みください。

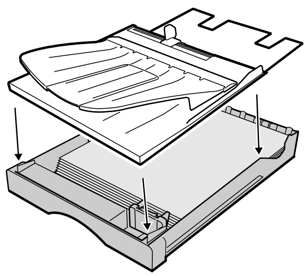
6 幅ガイドを用紙に軽く押し当たる位置まで移動します。

お願い

● 幅ガイドは、用紙に軽く押し当たる位置に調整してください。幅ガイドが用紙から離れすぎていたり、狭すぎると給紙不良の原因になります。

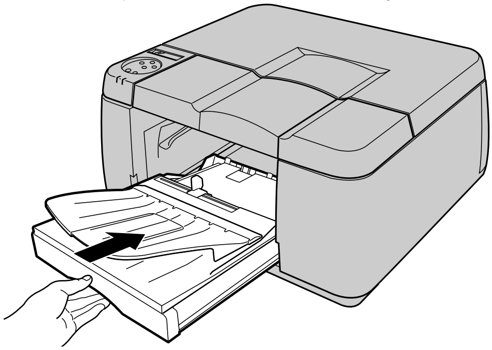
7 カセットカバーを取り付けます。

四隅の突起をカセットに合わせてはめ込んでください。



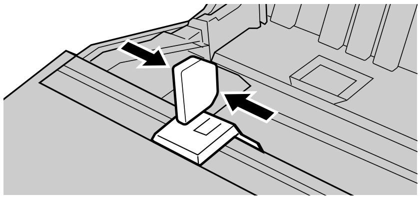
8 **カセットをプリンタにセットします。**

奥までしっかりと、押し込んでください。



お願い

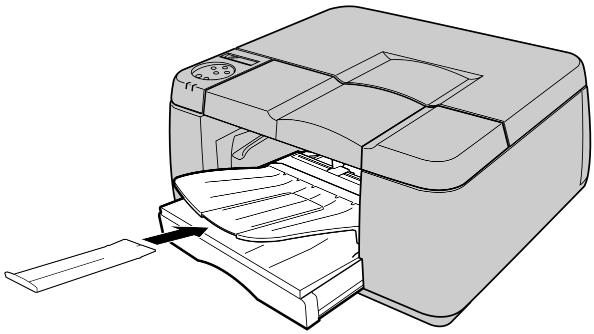
- カセットから給紙する場合は、必ずスライドレバーを可動範囲の中央付近にセットして使用してください。



- 手順 3 でハガキサポートを取り付けた場合は、ハガキの印刷が終わったらハガキサポートを取り除いてください。取り除かないと紙詰まりの原因になります。

メモ

- 大きいサイズの用紙に印刷した時、排紙された用紙がトレイから落ちる場合がありますので、排紙補助トレイをお使いいただくことをおすすめします。トレイに排紙補助トレイを取り付けて使用してください。



用紙サイズと用紙種類の設定

カセットに用紙をセットしたら、操作パネルでセットした用紙のサイズと種類を設定します。この設定を行わないと、コンピュータから正しく印刷できませんので、必ず行ってください。用紙サイズの設定値については、ユーザーズガイド第2章「使用できる用紙」をご覧ください。用紙種類の設定については、下表をご覧ください。

用紙の名称	用紙種類の設定
普通紙／再生紙 カラーBJ用普通紙〔LC-301〕	フツウシ
官製ハガキ	ハガキ
カラーBJ用高品位専用紙〔HR-101S〕	コートシ
インクジェットはがき	インクジェットハガキ
マットフォトペーパー〔MP-101〕	マットフォトペーパー
フォト光沢紙〔GP-301〕	コウタクシ
光沢紙〔GP-401〕	コウタクシ2
プロフェッショナルフォトペーパー〔PR-101〕	プロフォトペーパー
プロフェッショナルフォトはがき〔PH-101〕	プロフォトハガキ
フォト光沢ハガキ〔KH-201N〕	コウタクハガキ
カラーBJ用OHPフィルム〔CF-102〕	OHPフィルム
カラーBJ用OHPフィルム高速乾燥タイプ〔CF-401〕	コウソクカンソウOHP
BJプルーフ用紙〔IP-101〕	プルーフA
プルーフ用紙	プルーフB
−	プルーフC
−	プルーフD
−	スペシャル1-5

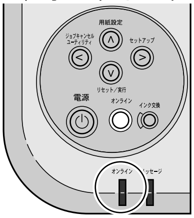
- カセット1およびカセット2の場合、A4、B4、A3、A3ノビ、LDR+、13×22インチ、13×19インチ、レター、リーガル、レジャーサイズは用紙サイズが自動設定されるので、用紙種類のみを設定してください。ただし13×22インチ用紙はオプションの13×22インチカセット専用です。
- 給紙サポート1は、HR-101のA3/A3ノビ、IP-101に印刷するときにカセットにセットしてください。
  給紙サポート2は、IP-101以外のプルーフ用紙に印刷する場合に、カセットにセットしてください。

メモ

- 工場出荷状態では、用紙種類＝フツウシに設定されています。

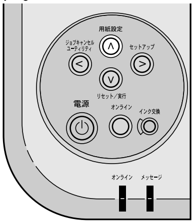
- 上記用紙の種類を設定して印刷したとき、インクがにじんだり濃度が薄い、等の問題が発生した場合には、スペシャル 1 ～ 5 の設定をお使いいただくことをおすすめします。
  スペシャル 1 ～ 5 とは、一定の面積に対してインクを打ち込む量を 5 段階に分けた設定であり、数字が高くなるほどインクの打ち込み量の多い印刷になります。お使いの用紙や印刷する画像内容によって、お試しの上、適切な設定をお使いください。
- 用紙種類のプルーフ C、プルーフ D は、今後の拡張のために用意しています。

1 ［オンライン］キーを押して、オンラインランプを消します。



オフライン状態になります。

2 ［用紙設定］キーを押します。



用紙設定メニュー項目が表示されます。

3 カセットを選択します。

A4、B4、A3、A3 ノビ、LDR+、13 × 22 インチ、13 × 19 インチ、レター、リーガル、レジャーサイズの用紙をセットした場合は、用紙サイズが自動設定されますので設定する必要はありません。手順 4 の用紙種類設定操作へ進んでください。

- オプションカセットを装着していない場合
  - 「カセット１」が表示されていることを確認し、［V］キーを押します。

```
ヨウシセッテイ
カセット１                ↓
```

- オプションカセットを装着している場合
  - ［<］、［>］キーでカセットを選択し、［V］キーを押します。

```
ヨウシセッテイ
カセット１                →
```

4 ［<］、［>］キーで「ヨウシ　シュルイ」を選択して［V］キーを押します。

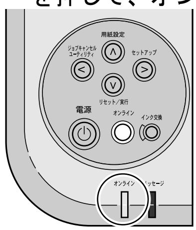
```
カセット１
ヨウシ　シュルイ          →
```

5 ［<］、［>］キーで用紙の種類を選択し、［V］キーを押します。

```
ヨウシ　シュルイ
＝フツウシ                →
```

設定値の左に「＝」が表示され、用紙種類が設定されます。

6 終わったら［オンライン］キーを押して、オンラインランプを点灯します。



ディスプレイに「インサツ　カノウ」が表示されます。

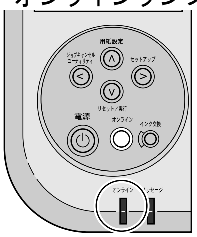
7　インタフェースを設定する

パラレルポートまたはUSBポートに接続している場合は、操作パネルでどちらのポートを有効にするか設定します。この設定を行わないと、コンピュータから正しく印刷できませんので、必ず行ってください。

メモ

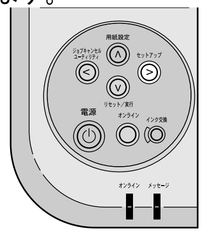
- 工場出荷状態では、USBに設定されていますので、USB接続の場合は設定せずに使用できます。

1　［オンライン］キーを押して、オンラインランプを消します。



オフライン状態になります。

2　［セットアップ］キーを押します。



セットアップメニュー項目が表示されます。

3　［<］、［>］キーで「インタフェース　セッテイ」を選択し、［V］キーを押します。

セットアッフ゜ インタフェース　セッテイ　　→

4 ［<］、［>］キーで「インタフェース　センタク」を選択し、［V］キーを押します。

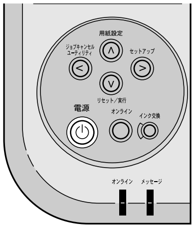
インタフェース　セッテイ インタフェース　センタク　　→

5 ［<］、［>］キーで接続したポートを選択し、［V］キーを押します。

インタフェース　センタク USB　　→

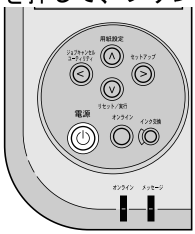
設定値の左に「＝」が表示され、ポートが設定されます。

6 終わったら［電源］キーを 2 秒以上押して、オンラインランプが点滅したら指を離します。



ディスプレイに「シバラク　オマチクダサイ」と表示された後、電源がオフになります。

7 数秒待ってから［電源］キーを押して、プリンタの電源をオンにします。



しばらくすると、ディスプレイに「インサツ　カノウ」が表示されてオンラインランプが点灯し、設定したポートから印刷できる状態になります。

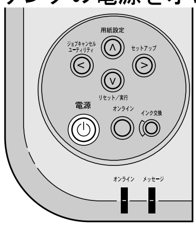
8　印字状態を確認する

プリンタやコンピュータの準備が終わったら、ノズルチェックプリントを印刷して、各ノズルからインクが正しく出ているかを確認します。印刷をする前に A4 サイズの用紙をカセット 1 にセットしてください。

お願い

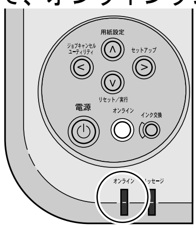
- A4 サイズの用紙をカセット 1 に必ずセットしてください。A4 サイズより小さい用紙をセットすると、プリンタや用紙汚損の原因になります。
- 用紙サイズを操作パネルで設定する必要はありません。強制的にカセット 1 から給紙され、パターンが印字されます。

1　［電源］キーを押して、プリンタの電源をオンにします。



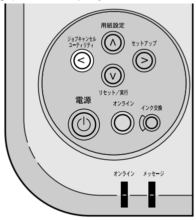
しばらくすると、ディスプレイに「インサツ　カノウ」と表示され、オンラインランプが点灯します。

2　［オンライン］キーを押して、オンラインランプを消します。



オフライン状態になります。

3 ［ユーティリティ］キーを押します。



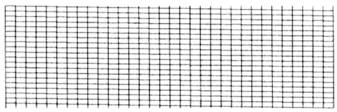
ユーティリティメニュー項目が表示されます。

4 ［<］、［>］キーで「ノズルチェック　プリント」を選択し、［V］キーを押します。

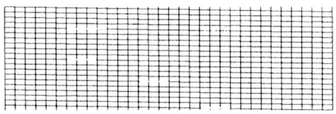
```
ユーティリティ
ノズ゛ルチェック　フ゜リント　→
```

ノズルチェックパターンが印刷されます。各色の縦線や横線に欠けがなければ、正常です。

● プリントヘッドが正常な場合の例



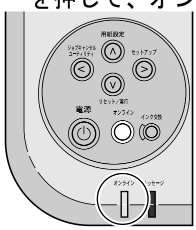
● プリントヘッドに異常がある場合の例



線が欠けている場合は、次の操作を行って再度確認してください。

- プリントヘッドのクリーニングを実行する。（→ユーザーズガイド　第7章「プリントヘッドをクリーニングする」）

5 終わったら［オンライン］キーを押して、オンラインランプを点灯します。



ディスプレイに「インサツ　カノウ」が表示され、印刷できる状態になります。

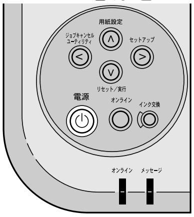
9　プリントヘッドの位置を調整する

ノズルが正常なことを確認したら、プリントヘッド位置調整パターンを印刷して、各調整値を設定します。印刷をする前に A4 サイズの用紙をカセット 1 にセットしてください。

お願い

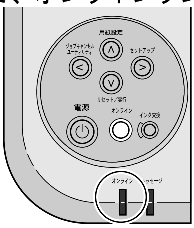
- A4 サイズの用紙をカセット 1 に必ずセットしてください。A4 サイズより小さい用紙をセットすると、プリンタや用紙汚損の原因になります。
- 用紙サイズを操作パネルで設定する必要はありません。強制的にカセット 1 から給紙され、パターンが印字されます。

1　［電源］キーを押して、プリンタの電源をオンにします。



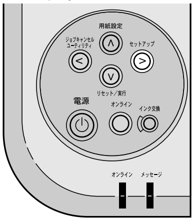
しばらくすると、ディスプレイに「インサツ　カノウ」と表示され、オンラインランプが点灯します。

2　［オンライン］キーを押して、オンラインランプを消します。



オフライン状態になります。

3 ［セットアップ］キーを押します。



セットアップメニュー項目が表示されます。

4 ［<］、［>］キーで「インジ　チョウセイ」を選択し、［V］キーを押します。

セットアップ゜ インジ゛　チョウセイ　　　　→

5 ［<］、［>］キーで「ヘッド　チョウセイ」を選択し、［V］キーを押します。

インジ゛　チョウセイ ヘット゛　チョウセイ　　　　→

6 ［<］、［>］キーで「イチ　チョウセイ」を選択し、［V］キーを押します。

ヘッド　チョウセイ イチ　チョウセイ　　　　→

7 ［<］、［>］キーで「パターン　インサツ」を選択し、［V］キーを押します。

イチ　チョウセイ ハ゜ターン　インサツ　　　　→

プリントヘッド位置調整パターンが印刷されます。

8 ［<］、［>］キーで「チョウセイチ　セッテイ A」を選択し、［V］キーを押します。

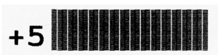
イチ　チョウセイ
チョウセイチ　セッテイ A　　→

9 プリントヘッド位置調整パターンのAを見て最も縦すじの目立たない番号を選び、［<］、［>］キーで番号を選択して、［V］キーを押します。

チョウセイチ　セッテイ A
2　　　　　　　　　　→

設定値の左に「＝」が表示され、調整値Aが設定されます。

縦すじが目立つ例

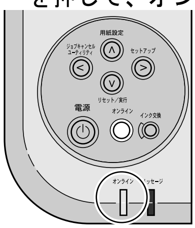


縦すじが目立たない例



10 プリントヘッド位置調整パターンのB～Fについても手順8～手順9の操作を繰り返し、調整値を設定します。

11 終わったら［オンライン］キーを押して、オンラインランプを点灯します。



ディスプレイに「インサツ　カノウ」と表示され、印刷できる状態になります。

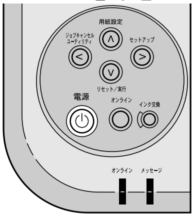
10　用紙の送り量を調整する

プリントヘッドの位置を調整したら、全体送り調整パターンを印刷して、次の手順で送り調整を行ってください。印刷をする前に同梱の用紙送り量調整用紙をカセット 1 にセットしてください。

お願い

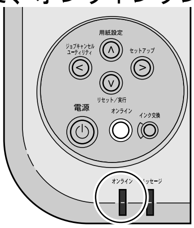
- A4 サイズの用紙をカセット 1 に必ずセットしてください。A4 サイズより小さい用紙をセットすると、プリンタや用紙汚損の原因になります。
- 用紙サイズを操作パネルで設定する必要はありません。強制的にカセット 1 から給紙され、パターンが印字されます。

1　［電源］キーを押して、プリンタの電源をオンにします。



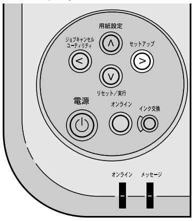
しばらくすると、ディスプレイに「インサツ　カノウ」と表示され、オンラインランプが点灯します。

2　［オンライン］キーを押して、オンラインランプを消します。



オフライン状態になります。

3 ［セットアップ］キーを押します。



セットアップメニュー項目が表示されます。

4 ［<］、［>］キーで「インジ　チョウセイ」を選択し、［V］キーを押します。

セットアップ゜ インシ゛　チョウセイ　　　→

5 ［<］、［>］キーで「ヘッド　チョウセイ」を選択し、［V］キーを押します。

インシ゛　チョウセイ ヘット゛　チョウセイ　　　→

6 ［<］、［>］キーで「ゼンタイ　オクリチョウセイ」を選択し、［V］キーを押します。

ヘッド　チョウセイ ゼンタイ　オクリチョウセイ　→

7 ［<］、［>］キーで「パターン　インサツ」を選択し、［V］キーを押します。

ゼンタイ　オクリチョウセイ ハ゜ターン　インサツ　　　→

全体送り調整パターンが印刷されます。

8 [<]、[>] キーで「チョウセイチ　セッテイ」を選択し、[V] キーを押します。

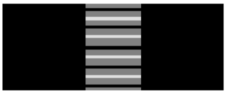
```
ゼンタイ　オクリチョウセイ
チョウセイチ　セッテイ　　　→
```

9 全体送り調整パターンを見て最も横すじの目立たない番号を選び、[<]、[>] キーで番号を選択して、[V] キーを押します。

```
チョウセイチ　セッテイ
 1　　　　　　　　　　　　→
```

設定値の左に「＝」が表示され、調整値が設定されます。

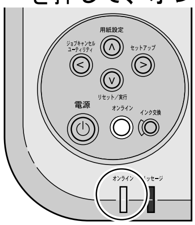
横すじが目立つ例



横すじが目立たない例



10 終わったら [オンライン] キーを押して、オンラインランプを点灯します。



ディスプレイに「インサツ　カノウ」と表示され、印刷できる状態になります。

メモ

- 誤ってパネル操作を行い設定値を変えてしまった場合、白すじや濃いすじが入ることがあります。

2 プリンタネットワーク情報の設定

プリンタを TCP/IP ネットワークで使う場合やリモート UI を使う場合に必要なプリンタのネットワーク設定を説明しています。設定作業は、ネットワーク管理者またはプリンタ管理者が行ってください。

ネットワーク設定のためのソフトウェアについて

本プリンタを TCP/IP ネットワーク接続で使う場合は、プリンタに IP アドレスやサブネットマスクなどのネットワーク情報を設定する必要があります。

GARO Device Setup Utility で IP アドレスを設定し、次にリモート UI でサブネットマスク、デフォルトゲートウェイなどのネットワーク情報を設定することをおすすめします。

これらはプリンタの操作パネルからも設定できます。

プリンタに割り当てる IP アドレスなどの情報は、ネットワーク管理者にお問い合わせください。また、設定作業はネットワーク管理者が行うことをおすすめします。

■GARO Device Setup Utility

本プリンタの IP アドレスやネットワークのフレームタイプをコンピュータから設定する Windows 用ソフトウェアです。(→ P.2-3)
プリンタと LAN を介してつながっているコンピュータにインストールしてください。プリンタとローカル接続されているコンピュータではお使いになれません。

■リモート UI

プリンタのネットワーク情報の設定、プリンタの状態表示、印刷ジョブの停止や削除、印刷履歴の表示が行えるソフトウェアです。
プリンタ本体の ROM に内蔵されており、コンピュータからプリンタの IP アドレスを Web ブラウザで指定し、Web ブラウザからネットワークを経由して設定操作します。(→ネットワークガイド)
リモート UI をお使いの場合は、プリンタに IP アドレスを設定しておく必要があります。

■プリンタの操作パネル

プリンタの機能を設定できるメニューです。プリンタ操作パネルのキー操作でネットワーク情報やその他プリンタ機能を設定できます。
(→ P.2-9)

■ARP/PING コマンド

DOS プロンプトまたはコンソール画面から arp コマンドを実行して設定することができます。最初にプリンタの拡張 I/F プリントで MAC アドレスを調べ、コマンドで IP アドレスと MAC アドレスを設定します。(→ネットワークガイド)

GARO Device Setup Utility で設定する

Windows から使う場合は、GARO Device Setup Utility でプリンタのネットワーク情報を設定することができます。

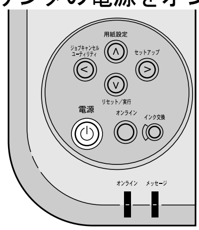
プリンタの MAC アドレスの調べかた

設定には、プリンタの MAC アドレス（内蔵しているネットワークインタフェースボードの識別番号）が必要です。
まず、次の手順で「カクチョウ I/F プリント」を印刷し、MAC アドレスを調べます。印刷を始める前に A4 サイズの用紙をカセット 1 にセットしてください。

お願い

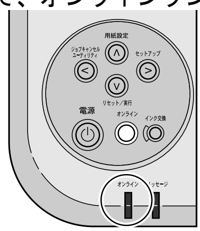
- A4 サイズの用紙をカセット 1 に必ずセットしてください。A4 サイズより小さい用紙をセットすると、プリンタや用紙汚損の原因になります。
- 用紙サイズを操作パネルで設定する必要はありません。強制的にカセット 1 から給紙され、パターンが印字されます。

1 ［電源］キーを押して、プリンタの電源をオンにします。



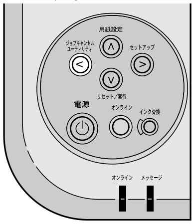
しばらくすると、ディスプレイに「インサツ　カノウ」と表示され、オンラインランプが点灯します。

2 ［オンライン］キーを押して、オンラインランプを消します。



オフライン状態になります。

3 ［ユーティリティ］キーを押します。



ユーティリティメニュー項目が表示されます。

4 ［<］、［>］キーで「カクチョウ Ｉ ／ Ｆ　プリント」を選択し、［V］キーを押します。

```
ユーティリティ
カクチョウ Ｉ ／ Ｆ　フ゜リント→
```

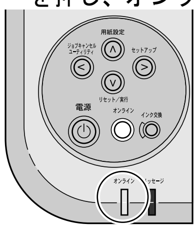
拡張インタフェースの情報が印刷されます。図のところに、MAC アドレスが印刷されています。

```
Canon     CONFIG PRINT     NB-16FB

Extended interface                                  CANON-MIB
  Version         :3.3                                Version     :2.40
  Transfer mode   :DMA                              MAC address   :00:00:85:xx:xx:xx
Firmware
  Version         :1.10

NetWare
  NetWare                 :Enabled
  Frame type              :802.2
  Network address         :00 00 00 00
  Node address            :00 00 85 xx xx xx
  Print service           :None
  NDS Pserver             :Disabled
    Tree name             :
    Context name          :
                          :
```

5 終わったら［オンライン］キーを押し、オンラインランプを点灯します。



ディスプレイに「インサツ　カノウ」が表示され、印刷できる状態になります。

GARO Device Setup Utility のインストール

お願い

- Windows XP/Windows 2000/ Windows NT 4.0/Windows Server 2003 をお使いの場合、起動した際に、必ず Administrator のメンバーとしてログオンしてください。

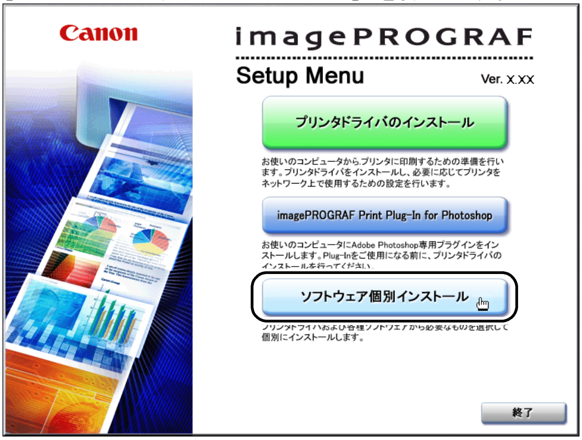
1 付属のUser Software CD-ROMをコンピュータのCD-ROMドライブにセットします。

「Setup Menu」ウィンドウが表示されます。

メモ

- CD-ROM のオートスタートアップ機能がオフになっている場合は、［マイコンピュータ］の［CD-ROM ドライブ］アイコンを選択し、［ファイル］メニューの［自動再生］を選択してください。

2 ［ソフトウェア個別インストール］を押します。



3 ［GARO Device Setup Utility］の［インストール］を押します。



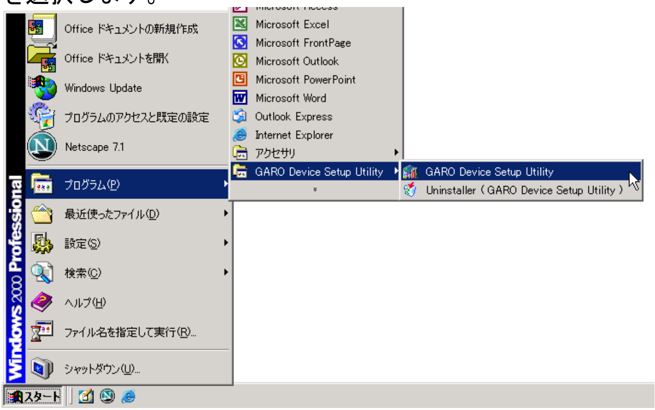
4 画面の指示に従って操作します。

GARO Device Setup Utility のインストールが始まります。

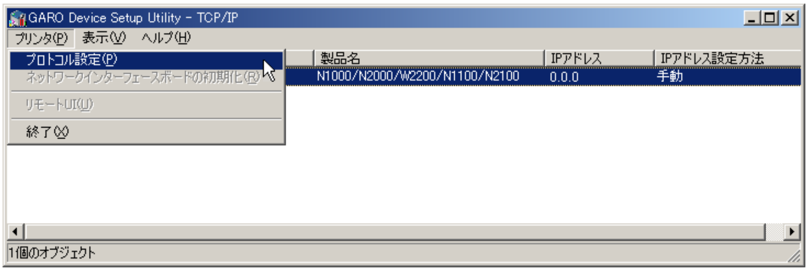
これで、GARO Device Setup Utility のインストールは完了です。

ネットワーク情報の設定

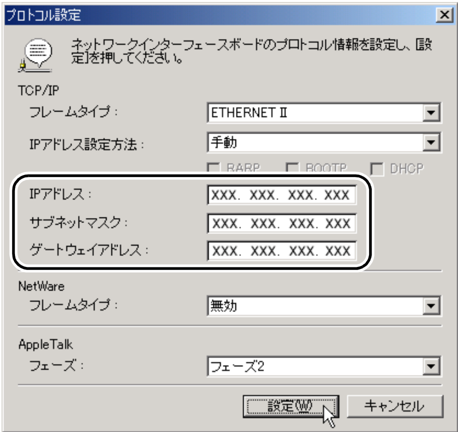
1 ［スタート］メニューの［プログラム］から［GARO Device Setup Utility］を選択します。



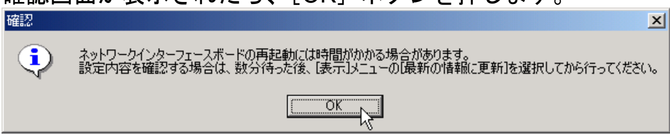
2 一覧に表示されたプリンタ名から設定するプリンタを選択し、［プリンタ］メニューの［プロトコル設定］を選択します。



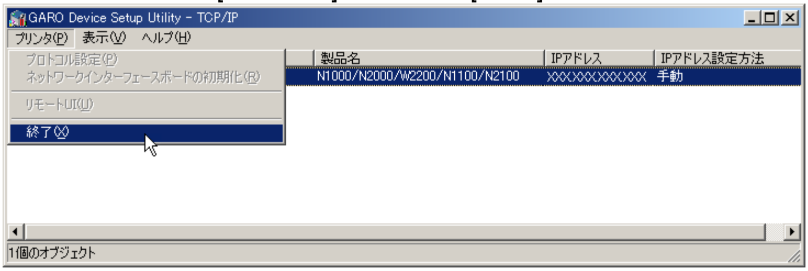
3 本プリンタに割り当てる IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスを入力して［設定］ボタンを押します。



4 確認画面が表示されたら、［OK］ボタンを押します。



5 設定が終わったら、[プリンタ] メニューの [終了] を選択して閉じます。

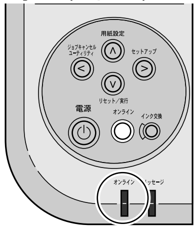


ここで設定した IP アドレスを Internet Explorer などのブラウザで指定してリモート UI を立ち上げることにより、ネットワークの詳細設定がコンピュータ画面上で簡単に行えます。リモート UI の説明は「ネットワークガイド」をご覧ください。操作パネルから設定する場合は P.2-9 以降をご覧ください。

プリンタの操作パネルで設定する

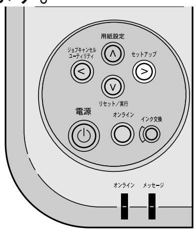
プリンタの操作パネルによってネットワーク情報を設定できます。フレームタイプ、DHCP の設定、IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイが設定できます。

1 ［オンライン］キーを押して、オンラインランプを消します。



オフライン状態になります。

2 ［セットアップ］キーを押します。



3 ［<］、［>］キーで「インタフェース　セッテイ」を選択し、［V］キーを押します。

セットアップ インタフェース　セッテイ　　　→

4 ［<］、［>］キーで「カクチョウ　ネットワーク」を選択し、［V］キーを押します。

インタフェース　セッテイ カクチョウ　ネットワーク　　　→

5 ［<］、［>］キーで「ＴＣＰ／ＩＰセッテイ」を選択し、［Ｖ］キーを押します。

```
カクチョウ　ネットワーク
ＴＣＰ／ＩＰセッテイ　　　　　→
```

6 ［<］、［>］キーで「フレームタイプ」を選択し、［Ｖ］キーを押します。

```
ＴＣＰ／ＩＰセッテイ
フレームタイフ゜　　　　　　　→
```

7 ［<］、［>］キーで「Ethernet2」を選択し、［Ｖ］キーを押します。

```
フレームタイフ゜
　Ｅｔｈｅｒｎｅｔ２　　　　　→
```

設定値の左に「＝」が表示され、フレームタイプが設定されます。

8 ［<］、［>］キーで「IP モード」を選択し、［Ｖ］キーを押します。

```
ＴＣＰ／ＩＰセッテイ
ＩＰモート゛　　　　　　　　　→
```

9 ［<］、［>］キーで「シュドウ」を選択し、［Ｖ］キーを押します。

```
ＩＰモート゛
　シュト゛ウ　　　　　　　　　→
```

メモ

- IP アドレスを DHCP サーバや BOOTP サーバ、RARP サーバから取得する場合は、「ジドウ」を選択し、使用するサーバの種類を「オン」に設定してください。この場合、手順 10 〜手順 22 の設定は必要ありません。手順 23 から操作を行ってください。

10 ［＜］、［＞］キーで「ＩＰ セッテイ」を選択し、［Ｖ］キーを押します。

```
ＴＣＰ／ＩＰセッテイ
ＩＰセッテイ　　　　　　　→
```

11 ［＜］、［＞］キーで「IP アドレス」を選択し、［Ｖ］キーを押します。

```
ＩＰセッテイ
ＩＰアト゛レス　　　　　　→
```

12 IP アドレスの変更する数値を［＜］、［＞］キーで選択して、［Ｖ］キーを押します。

```
ＩＰアト゛レス
＝１９２．１６８．０．２１５
```

「__」の表示されている数値を変更できる状態になります。

13 プリンタに割り当てる IP アドレスの数値を［＜］、［＞］キーで選択して、［Ｖ］キーで決定します。

［＞］キーを押すと数値は 1 つずつ増えます。
［＜］キーを押すと数値は 1 つずつ減ります。ただし、0 の次は 255 になります。

```
ＩＰアト゛レス
＝ＸＸＸ．１６８．０．２１５
```

IP アドレスの値が設定されます。

14 手順 12 〜手順 13 を繰り返して、プリンタに割り当てる IP アドレスを入力します。

15 入力し終わったら［∧］キーを押し、［<］、［>］キーで「サブネットマスク」を選択して、［V］キーを押します。

```
ＩＰセッテイ
サフ゛ネットマスク　　　　　→
```

16 サブネットマスクの変更する数値を［<］、［>］キーで選択して、［V］キーを押します。

```
サフ゛ネットマスク
＝０．０．０．０
```

「__」の表示されている数値を変更できる状態になります。

17 使用しているネットワークのサブネットマスクの数値を［<］、［>］キーで選択して、［V］キーで決定します。

［＞］キーを押すと数値は 1 つずつ増えます。
［＜］キーを押すと数値は 1 つずつ減ります。ただし、0 の次は 255 になります。

```
サフ゛ネットマスク
＝２５５．０．０．０
```

サブネットマスクの値が設定されます。

18 手順 16 〜手順 17 を繰り返して、使用しているネットワークのサブネットマスクを入力します。

19 入力し終わったら［∧］キーを押し、［<］、［>］キーで「デフォルト G ／ W」を選択して、［V］キーを押します。

```
ＩＰセッテイ
テ゛フォルトＧ／Ｗ　　　　　→
```

20 ルータの IP アドレスの変更する数値を［<］、［>］キーで選択して、［V］キーを押します。

```
デ゛フォルトG／W
＝0．0．0．0
```

「__」の表示されている数値を変更できる状態になります。

21 ルータの IP アドレスを［<］、［>］キーで選択して、［V］キーで決定します。

```
デ゛フォルトG／W
＝192．0．0．0
```

［>］キーを押すと数値は 1 つずつ増えます。
［<］キーを押すと数値は 1 つずつ減ります。ただし、0 の次は 255 になります。

```
デ゛フォルトG／W
＝192．0．0．0
```

デフォルトゲートウェイの値が設定されます。

22 手順 20 ～手順 21 を繰り返して、ルータの IP アドレスを入力します。

23 入力し終わったら［∧］キーを 3 回押し、［<］、［>］キーで「セッテイ トウロク」を選択して、［V］キーを押します。

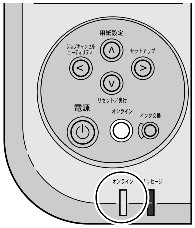
```
カクチョウ　ネットワーク
セッテイ　トウロク　　　　　→
```

24 ［V］キーを押します。

```
セッテイ　トウロク
シ゛ッコウ　シマスカ？　　　↓
```

「トウロク　シュウリョウ」と表示されたら、設定完了です。
エラーが表示されたら、各設定値を見直して、設定し直してください。

25 終わったら［オンライン］キーを押し、オンラインランプを点灯します。



ディスプレイに「インサツ　カノウ」と表示され、印刷できる状態になります。

3 ソフトウェアのインストール

コンピュータで使うために必要なコンピュータのソフトウェアや設定を説明しています。インストール作業は、すべてのコンピュータで行ってください。

WindowsTCP/IP ネットワーク接続のインストール

Windows コンピュータから TCP/IP ネットワーク接続で使うために必要なコンピュータのソフトウェアや設定を説明しています。インストール作業は、本プリンタを使用するすべての Windows コンピュータで行ってください。

TCP/IP ネットワーク接続時のソフトウェアについて

TCP/IP ネットワーク接続の場合は、プリンタドライバと OS の TCP/IP 印刷機能が必要です。

■GARO プリンタドライバ

Windows から印刷する場合に必要なソフトウェアです。プリンタをお使いになるコンピュータには必ずインストールしてください。基本的な印刷操作だけでなく、お気に入り設定や色調整、複数ページプリントなど、多彩な機能を利用することができます。Windows XP/ Windows 2000/Windows NT 4.0/Windows Server 2003/Windows ME/ Windows 98 でお使いになれます。
プリンタドライバは、付属の User Software CD-ROM に収録されています。（→ P.3-4）

■LPR Port

Windows Me/Windows 98 のコンピュータから TCP/IP ネットワークで印刷する場合、必ずインストールしてください。
付属の User Software CD-ROM の Setup Menu からプリンタドライバをインストールすると、一緒にインストールされます。

■Microsoft TCP/IP 印刷機能

Windows NT 4.0 のコンピュータから TCP/IP ネットワークで印刷する場合、必ずインストールしてください。
プリンタドライバをインストールする前に、OS の CD-ROM からインストールします。（→ P.3-3）

■GARO Status Monitor

コンピュータ画面上にプリンタのエラー内容を詳しく表示できる Windows 用ユーティリティソフトです。Windows XP/Windows 2000/ Windows NT 4.0/Windows Server 2003/Windows ME/Windows 98 でお使いになれます。
付属の User Software CD-ROM に収録されています。インストールされることをおすすめします。（→ P.3-50）

■imagePROGRAF Print Plug-In for Photoshop

Photoshop で加工した画像を、広色域・高階調で効率よく出力できるプラグインソフトです。
詳しい説明は、「■imagePROGRAF Print Plug-In for Photoshop」（→ P.4-7）を参照してください。

Windows の TCP/IP 印刷機能を準備する

プリンタドライバをインストールする前に、OS に必要な機能がインストールされているか確認してください。インストールされていない場合は、OS の CD-ROM から必要な機能をインストールしてください。

Windows XP/Windows 2000/Windows Server 2003 の場合

TCP/IP ネットワーク接続で使うために必要な OS のソフトウェアは、あらかじめインストール済みです。早速プリンタドライバのインストールを行ってください。（→ P.3-4）

Windows NT 4.0 の場合

TCP/IP ネットワーク接続で使うために必要な OS のソフトウェアは、標準ではインストールされていません。［スタート］メニューの［コントロールパネル］で［ネットワーク］を開き、［サービス］シートでリストに［Microsoft TCP/IP 印刷］がインストールされているか確認してから、プリンタドライバのインストールを行ってください。
（→ P.3-4）



［Microsoft TCP/IP 印刷］がない場合は、［追加］ボタンを押し、［ネットワークサービス］の［Microsoft TCP/IP 印刷］を選択して、OS の CD-ROM からインストールしてください。

Windows Me/Windows 98 の場合

TCP/IP ネットワーク接続で使うために必要なソフトウェアは、プリンタドライバと一緒にインストールされます。早速プリンタドライバのインストールを行ってください。（→ P.3-4）

Windows へプリンタドライバをインストールする

お願い

- Windows XP/Windows 2000/Windows NT 4.0/Windows Server 2003 をお使いの場合、起動した際に、必ず Administrator のメンバーとしてログオンしてください。

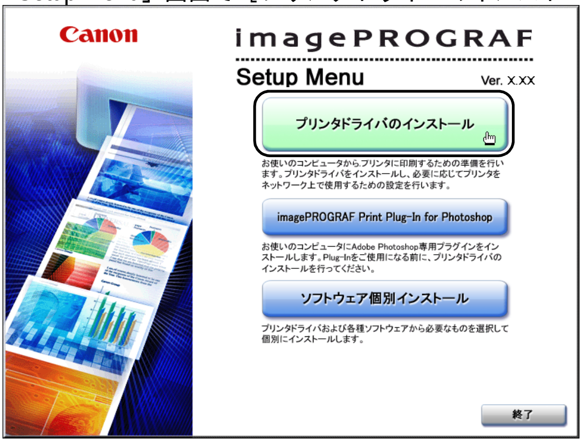
■プリンタを初めてネットワーク上で使う場合

1 付属のUser Software CD-ROMをコンピュータのCD-ROM ドライブにセットします。

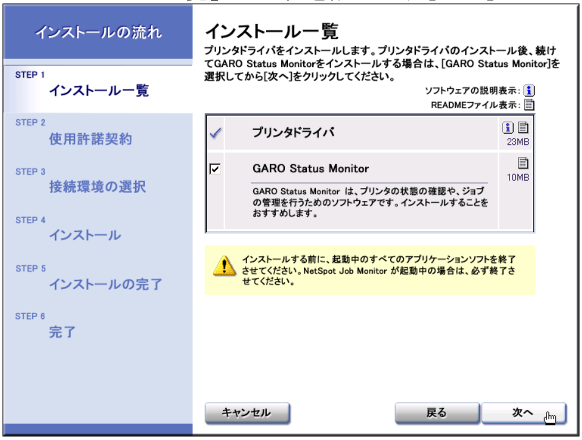
メモ

- CD-ROM のオートスタートアップ機能がオフになっている場合は、［マイコンピュータ］の［CD-ROM ドライブ］アイコンを選択し、［ファイル］メニューの［自動再生］を選択してください。

2 「Setup Menu」画面で［プリンタドライバのインストール］を押します。



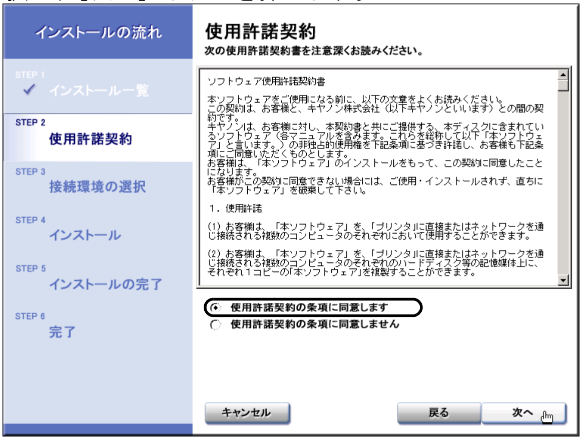
3 「インストール一覧」の内容を読んで、［次へ］ボタンを押します。



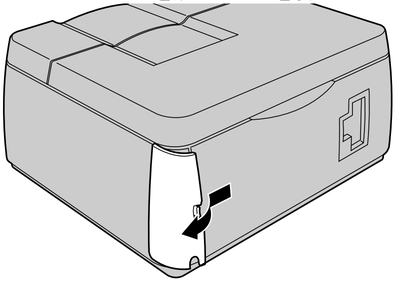
メモ

- ［GARO Status Monitor］にチェックマークをつけると、続けて GARO Status Monitor をインストールできます。インストールすることをお勧めします。（→ P.3-50）
- 古いバージョンの USB/IEEE1394 クラスドライバがインストールされている場合は、「古いバージョンの USB/IEEE1394 ドライバが入っています。～」のメッセージが表示されます。その場合は、［OK］ボタンを押した後、Setup Menu に戻って、「旧 USB/IEEE1394 ドライバ アンインストール」を押してアンインストールを行ってください。(→ユーザーズガイド)コンピュータが再起動したら、再度、手順 1 からプリンタドライバのインストールを行ってください。（→ P.3-4）

4 「使用許諾契約」の内容を読んで、［使用許諾契約の条項に同意します］を選択し、［次へ］ボタンを押します。



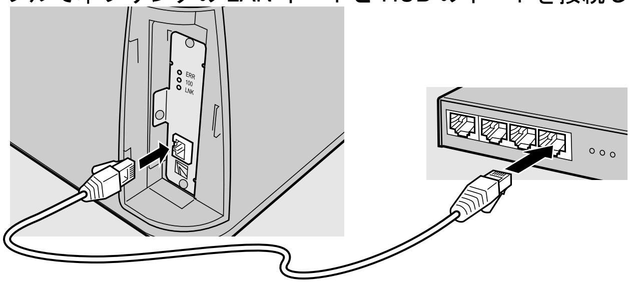
5 本プリンタ背面のコネクタカバーを、レバーを押しながら取り外します。



メモ

- 取り外したコネクタカバーは大切に保管してください。LAN ケーブルを外したときや運搬するとき、必要になります。

6 LAN ケーブルで本プリンタの LAN ポートと HUB のポートを接続します。

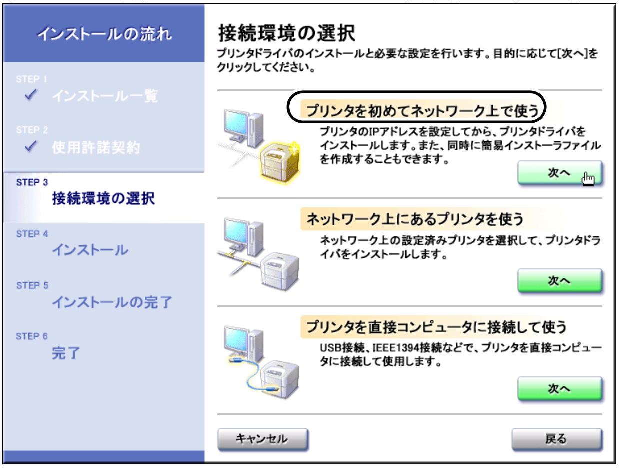


カチッと音がするまで押し込んでください。

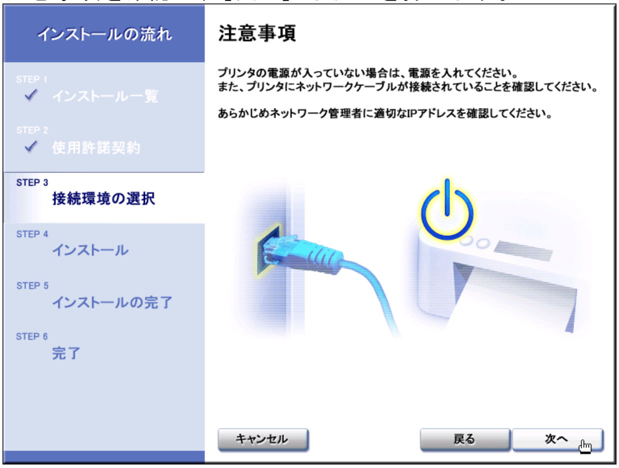
お願い

- 本プリンタをネットワーク接続でお使いの場合は、プリンタの電源をオンにした後、LNK ランプが点灯していることを確認する必要があります。
  詳しくは「電源に接続する」のお願いをご覧ください。（→ P.1-12）

7 ［プリンタを初めてネットワーク上で使う］の［次へ］ボタンを押します。



8 注意事項を確認し、［次へ］ボタンを押します。



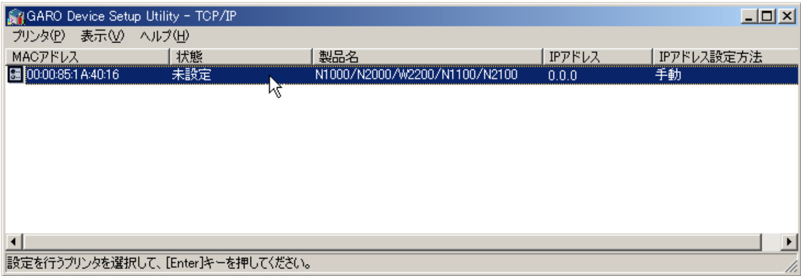
9 メッセージが表示されたら［OK］ボタンを押します。



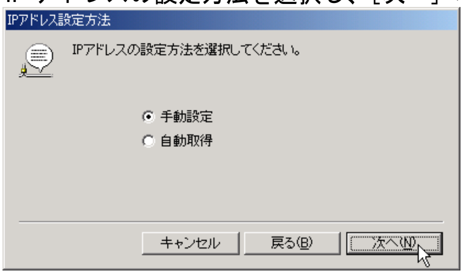
ネットワークに接続されているプリンタの検索が開始されます。

プリンタが検索されなかった場合は、メッセージが表示されます。プリンタの電源や LAN ケーブルの接続状態を確認してから［再試行］ボタンを押してください。

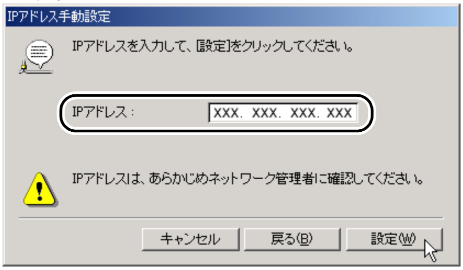
10 一覧に表示されたプリンタ名から設定するプリンタを選択し、ダブルクリックします。



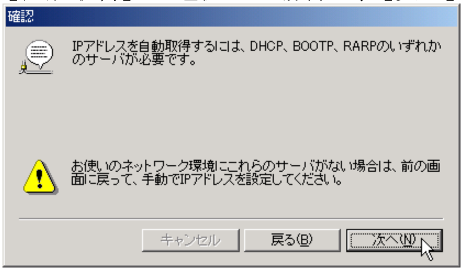
11 IP アドレスの設定方法を選択し、［次へ］ボタンを押します。



12 ［手動設定］を選択した場合は、IP アドレスを入力し、［設定］ボタンを押します。

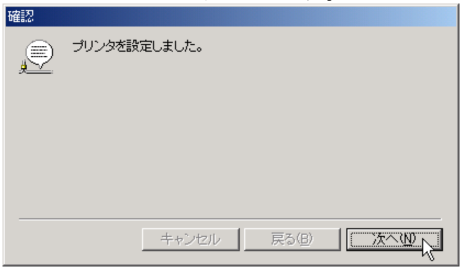


［自動取得］を選択した場合は、［次へ］ボタンを押します。

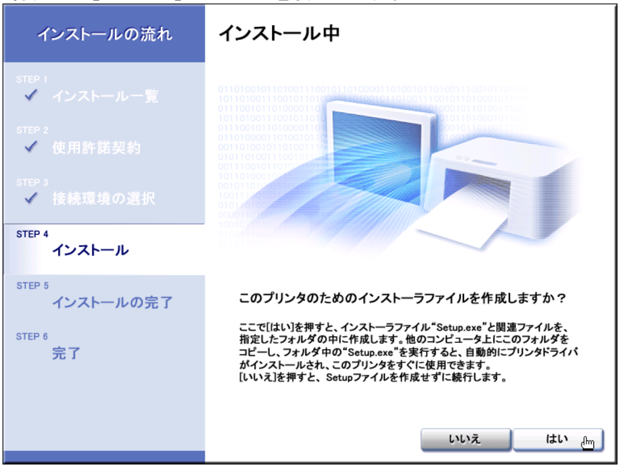


13 プリンタの設定が完了したら［次へ］ボタンを押します。

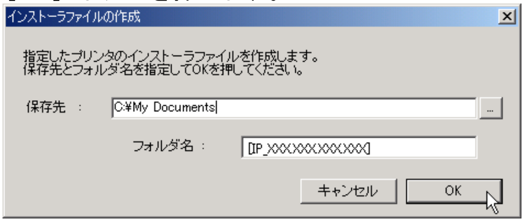
インストールが始まります。



14 インストーラファイルを作成する場合は［はい］ボタンを押し、作成しない場合は［いいえ］ボタンを押します。



15 インストーラファイルを作成する場合は、ファイルの保存先を指定し、［OK］ボタンを押します。

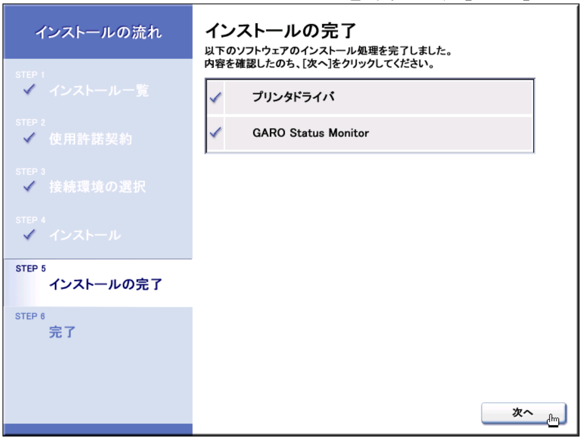


16 README 表示の確認画面が表示されたら、［はい］または［いいえ］ボタンを押します。



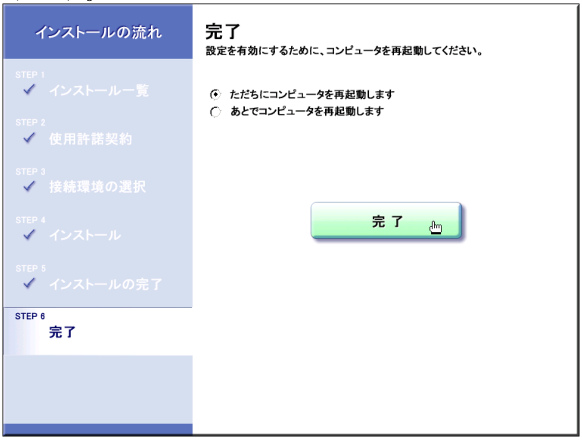
［はい］ボタンを押すと、README ファイルが表示されます。

17 インストールしたソフトウェアを確認し、［次へ］ボタンを押します。



18 ドライブから CD-ROM を取り出し、［ただちにコンピュータを再起動します］を選択して［完了］ボタンを押します。

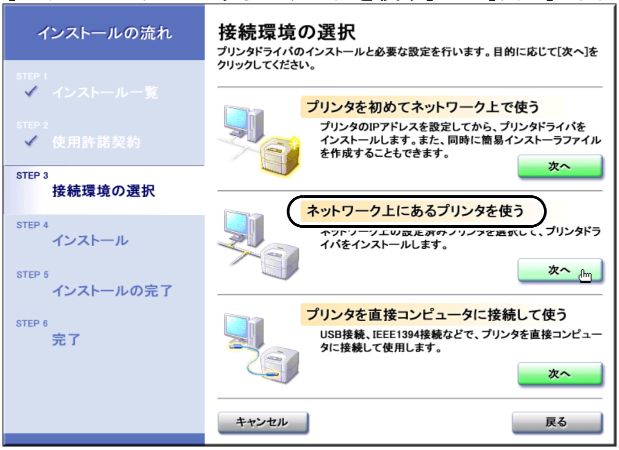
コンピュータが再起動したら、プリンタドライバのインストール完了です。



■ネットワーク上にあるプリンタを使う場合

1 「■プリンタを初めてネットワーク上で使う場合」の手順 1 から手順 6 を行います。

2 ［ネットワーク上にあるプリンタを使う］の［次へ］ボタンを押します。



3 メッセージが表示されたら［OK］ボタンを押します。



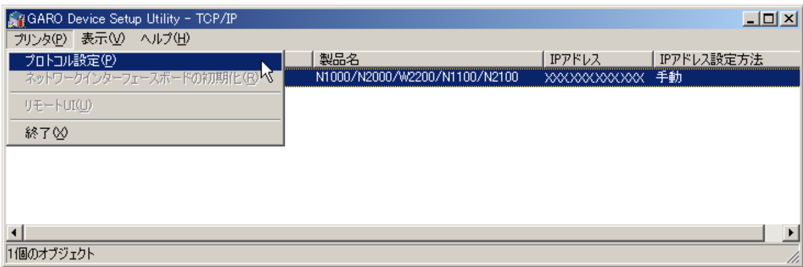
IP アドレスなどのネットワーク設定が済んでいるプリンタの検索が開始されます。

お願い

- プリンタが検索されなかった場合は、メッセージが表示されます。プリンタの電源や LAN ケーブルの接続状態を確認してから［再試行］ボタンを押してください。
- 上記の確認をしてもプリンタが表示されないときは、［キャンセル］ボタンを押してインストールを中止したあと、次の手順で操作し、ポートを手動で追加してインストールしてください。
  1. パラレル接続インストールの手順 1 〜手順 9 と同じ操作でインストールするプリンタを選択します。（→ P.3-29）
  2. 「プリンタ情報の設定」画面で［ポートの設定］の［ポートの追加］を選択して［設定］ボタンを押します。

3. ［追加するポート］で「Standard TCP/IP Port」（Windows XP/Windows 2000/Windows Server 2003 の場合）を選択して［OK］ボタンを押し、画面の指示に従って操作します。（Windows Me/Windows 98 の場合は「Canon LPR Port」、Windows NT 4.0 の場合は「LPR Port」を選択してください。）
4. ［プリンタ名または IP アドレス］（Windows XP/Windows 2000/Windows Server 2003 の場合）にプリンタへ割り当てる IP アドレスを入力し、画面の指示に従って操作します。（Windows Me/Windows 98 の場合は「ホスト名または IP アドレス」に入力してください。Windows NT 4.0 の場合は「lpd を提供しているサーバーの名前またはアドレス」に IP アドレスを入力し、［サーバーのプリンタ名またはプリンタキュー名］に「lp」と入力してください。）
5. 「プリンタ情報の設定」画面へ戻ったら、［設定されたポート］に「IP_XXX.XXX.XXX.XXX（入力した IP アドレス）」（Windows XP/Windows 2000/Windows Server 2003 の場合）と表示されていることを確認し、［次へ］ボタンを押します。（Windows Me/Windows 98 の場合は「XXX.XXX.XXX.XXX@LP」、Windows NT 4.0 の場合は「XXX.XXX.XXX.XXX:LP」と表示されます。
6. ［インストールするプリンター覧］の設定内容を確認し、手順 8 以降の操作でプリンタドライバをインストールします。（→ P.3-14）

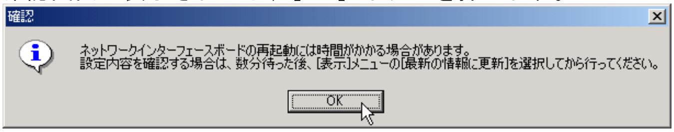
4 一覧に表示されたプリンタ名から設定するプリンタを選択し、［プリンタ］メニューの［プロトコル設定］を選択します。



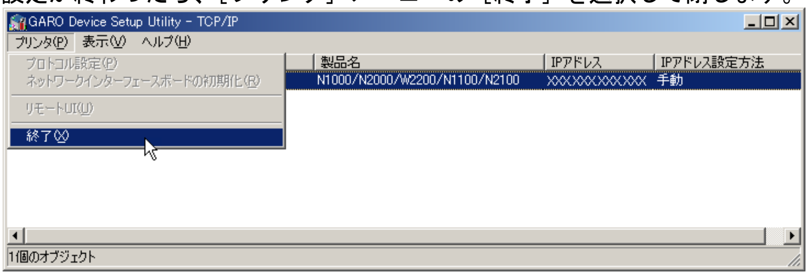
5 プリンタに割り当てるIPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスを入力して［設定］ボタンを押します。



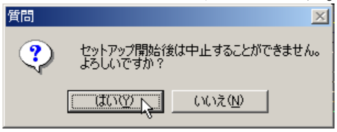
6 確認画面が表示されたら、［OK］ボタンを押します。



7 設定が終わったら、［プリンタ］メニューの［終了］を選択して閉じます。



8 セットアップ開始の確認画面が表示されたら、［はい］ボタンを押します。
インストールが始まります。

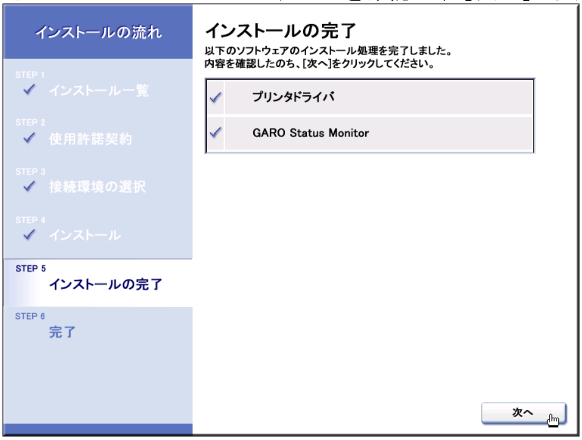


9 README 表示の確認画面が表示されたら、［はい］または［いいえ］ボタンを押します。

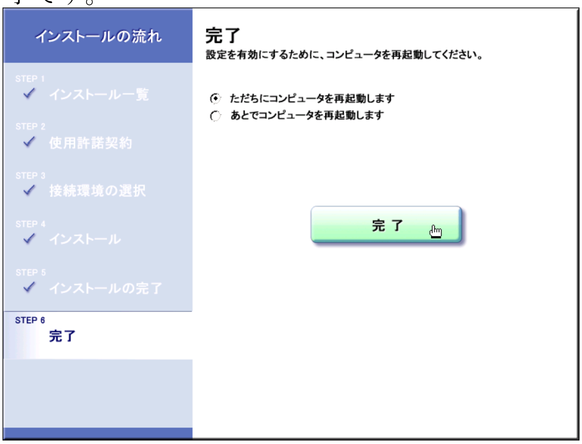


［はい］ボタンを押すと、README ファイルが表示されます。

10 インストールしたソフトウェアを確認し、［次へ］ボタンを押します。



11 ドライブから CD-ROM を取り出し、［ただちにコンピュータを再起動します］を選択して［完了］ボタンを押します。
コンピュータが再起動したら、プリンタドライバのインストール完了です。



Windows USB/IEEE1394 接続のインストール

プリンタを、Windows XP/Windows 2000/Windows Server 2003/Windows Me/Windows 98 において USB 接続または IEEE1394 接続で使う場合に、必要なコンピュータのソフトウェアや設定を説明しています。
インストール作業は、プリンタを接続する Windows コンピュータで行ってください。

USB/IEEE1394 接続時のソフトウェアについて

USB 接続または IEEE1394 接続の場合は、次のソフトウェアを使います。

■GARO プリンタドライバ

Windows から印刷する場合に必要なソフトウェアです。プリンタをお使いになるコンピュータには必ずインストールしてください。基本的な印刷操作だけでなく、お気に入り設定や色調整、複数ページプリントなど、多彩な機能を利用することができます。
プリンタドライバは付属の User Software CD-ROM に収録されています。（→ P.3-17）

■GARO Status Monitor

コンピュータ画面上にプリンタのエラー内容を詳しく表示できる Windows 用ユーティリティソフトです。
付属の User Software CD-ROM に収録されています。インストールされることをおすすめします。（→ P.3-50）

■imagePROGRAF Print Plug-In for Photoshop

Photoshop で加工した画像を、広色域・高階調で効率よく出力できるプラグインソフトです。
詳しい説明は、「■imagePROGRAF Print Plug-In for Photoshop」（→ P.4-7）を参照してください。

Windows へプリンタドライバをインストールする

USB ポート接続の場合は、Windows XP/Windows 2000/Windows Server 2003/Windows Me/Windows 98 に接続することができます。

IEEE1394 ポート接続の場合は、Windows XP/Windows 2000/Windows Server 2003/Windows Me に接続することができます。

お願い

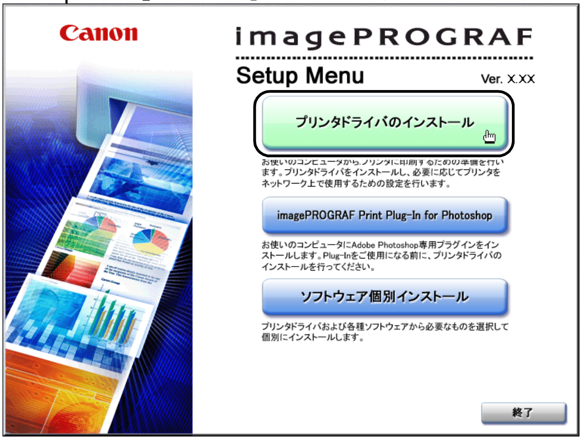
- USB ポートと IEEE1394 ポートへ同時に接続することはできません。
- すでにパラレル接続で使用していたプリンタを USB 接続で使う場合は、操作パネルでプリンタのインタフェース設定を「USB」に切り替えてください。（→ P.1-29）工場出荷状態では「USB」に設定されているので、操作は不要です。
- Windows コンピュータに接続する場合は、IEEE1394–1995 または IEEE1394–2000（1394a）規格準拠の OHC I に対応した PCI カードを搭載したコンピュータをお使いください。その他のボードの場合、正しく作動しないことがあります。
- Windows XP/Windows 2000/Windows Server 2003 お使いの場合、起動した際に、必ず Administrator のメンバーとしてログオンしてください。
- ケーブルはまだ接続しないでください。接続すると、プリンタドライバを正しくインストールできないことがあります。
- プリンタの電源がオンになっていることを確認してください。

1 **付属のUser Software CD-ROMをコンピュータのCD-ROM ドライブにセットします。**

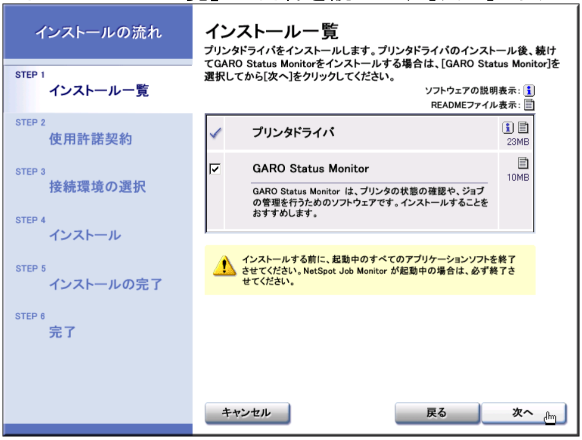
メモ

- CD-ROM のオートスタートアップ機能がオフになっている場合は、［マイコンピュータ］の［CD-ROM ドライブ］アイコンを選択し、［ファイル］メニューの［自動再生］を選択してください。

2 「Setup Menu」画面で［プリンタドライバのインストール］を押します。



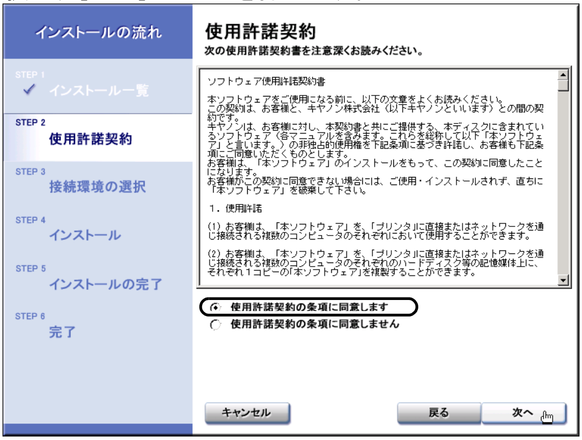
3 「インストール一覧」の内容を読んで、［次へ］ボタンを押します。



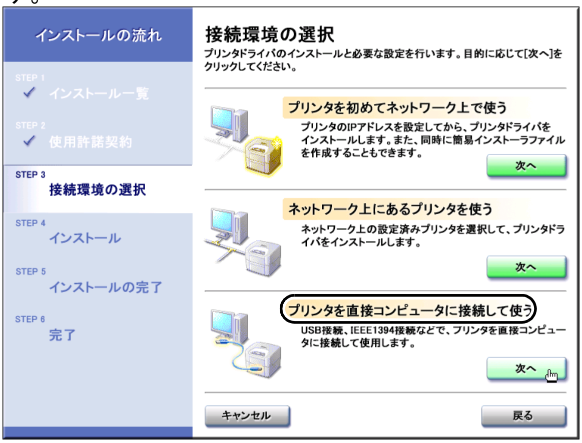
メモ

- ［GARO Status Monitor］にチェックマークをつけると、続けて GARO Status Monitor をインストールできます。インストールすることをお勧めします。（→ P.3-50）
- 古いバージョンの USB/IEEE1394 クラスドライバがインストールされている場合は、「古いバージョンの USB/IEEE1394 ドライバが入っています。～」のメッセージが表示されます。その場合は、［OK］ボタンを押した後、Setup Menu に戻って、「旧 USB/IEEE1394 ドライバ アンインストール」を押してアンインストールを行ってください。（→ユーザーズガイド）コンピュータが再起動したら、再度、手順 1 からプリンタドライバのインストールを行ってください。（→ P.3-17）

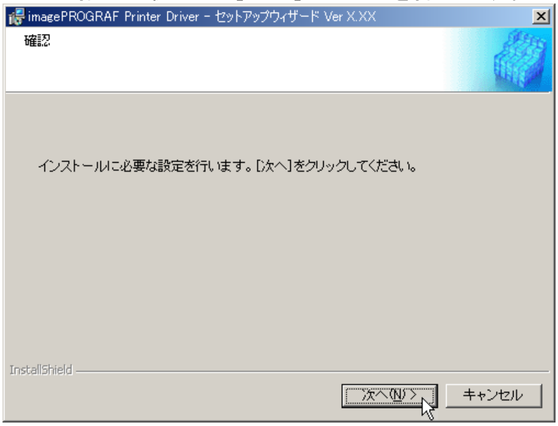
4 「使用許諾契約」の内容を読んで、[使用許諾契約の条項に同意します］を選択し、[次へ］ボタンを押します。



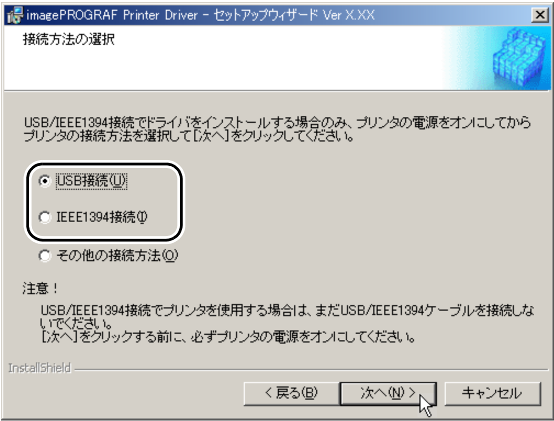
5 [プリンタを直接コンピュータに接続して使う］の［次へ］ボタンを押します。



6 画面の指示に従って［次へ］ボタンを押します。



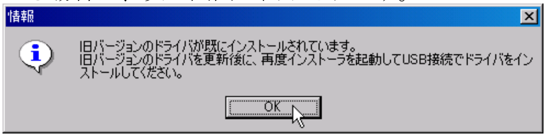
7 ［USB 接続］または［IEEE1394 接続］のどちらかを選択して、［次へ］ボタンを押します。



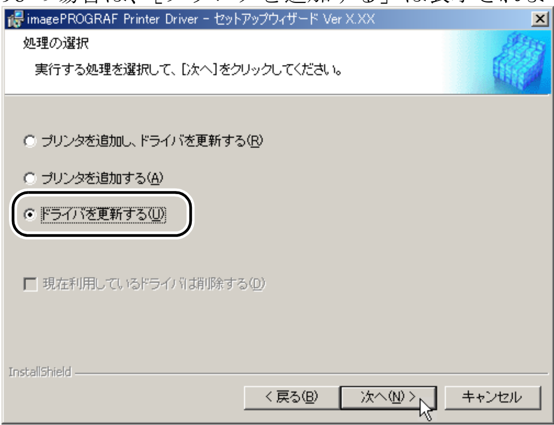
すでに USB 接続および IEEE1394 接続の両方でインストールされている場合は、この画面は表示されず、［処理の選択］画面（→ P.3-21）が表示されます。

メモ

- Windows Me/Windows 98 では、コンピュータの再起動を促すメッセージが表示されることがあります。
  その場合は、[OK] ボタンを押した後インストーラの [終了] ボタンを押してインストーラを終了し、Setup Menu の「終了」を押して終了します。[スタート] メニューの [Windows の終了] で Windows を再起動した後、再度手順 1 からプリンタドライバのインストールを行ってください。
  (→ P.3-17)
- すでに古いバージョンの W2200S 用プリンタドライバがインストールされている場合は、次の画面が表示されます。



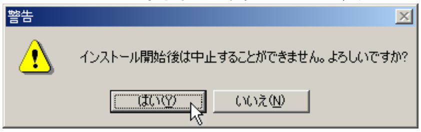
[OK] ボタンを押すと、次の画面が表示されます。(Windows Me/Windows 98 の場合は、[プリンタを追加する] は表示されません。)



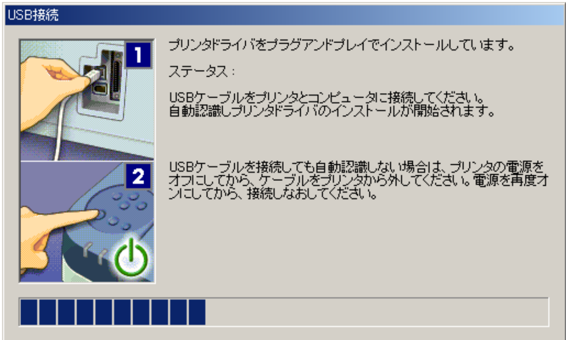
その場合は、必ず [ドライバを更新する] を選択して [次へ] ボタンを押し、画面のメッセージに従って新しいプリンタドライバをインストールしてからコンピュータを再起動してください。

  - USB/IEEE1394 接続で使っていたプリンタの場合は、コンピュータ再起動後、新しいプリンタドライバで使えるようになります。
  - 新しいプリンタを追加する場合や USB/IEEE1394 接続に変更した場合は、コンピュータ再起動後、手順 1 に戻ってプリンタドライバのインストールをやり直してください。(→ P.3-17)

8 セットアップ開始の確認画面が表示されたら、[はい] ボタンを押します。



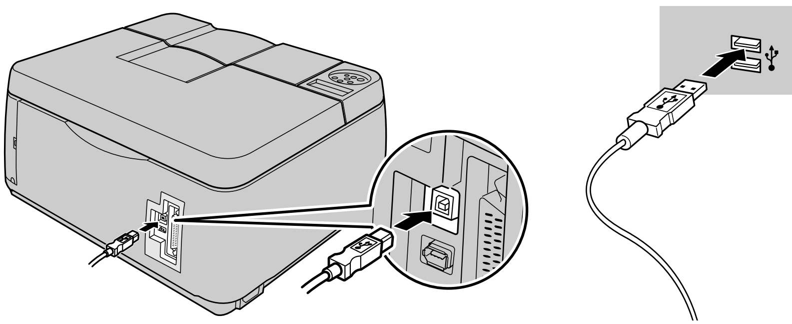
9 次の画面が表示されたら、本プリンタとコンピュータをケーブルで接続します。



■USB 接続の場合

本プリンタ背面の USB ポートに USB ケーブルの B タイプ（四角）側を接続し、コンピュータの USB ポートに A タイプ（平たい）側を接続します。

プリンタ背面　　　　　　　　　　コンピュータ



お願い

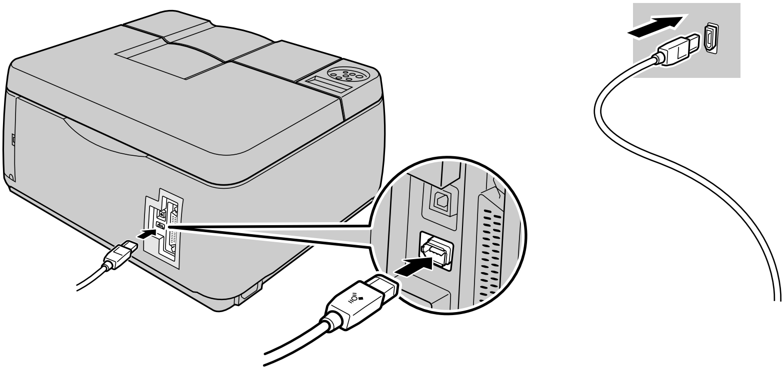
- USB ケーブルは、USB1.1 準拠のものを使用してください。

メモ

- 本プリンタは内部がフローティング構造になっているため、USB ケーブルを接続するときに、コネクタが多少動きますが、異常ではありません。

■IEEE1394 接続の場合

本プリンタ背面の IEE1394 ポートとコンピュータの IEEE1394 ポートを IEEE1394 ケーブルで接続します。



コネクタの向きに注意して、奥までしっかりと差し込んでください。

お願い

- IEEE1394 ケーブルは、IEEE1394 に準拠した 6 ピンコネクタのものを使用してください。
- IEEE1394 ケーブルを使用する場合は、コンピュータ 1 台に対して本プリンタ 1 台のみ接続してください。コンピュータに複数の機器を IEEE1394 ケーブルで接続した場合、本プリンタが正しく動作しないことがあります。プリンタが印字中のときに、本プリンタやコンピュータ、IEEE1394 ケーブルで接続している他の機器の電源をオフ／オンしたり、ケーブルを抜き差ししないでください。
- インタフェースケーブル類は正しく接続してください。コネクタの向きを間違えて接続すると、故障の原因になります。

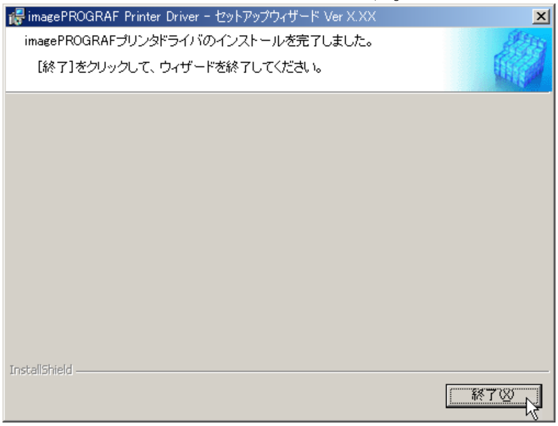
10 README 表示の確認画面が表示されたら、[はい] または [いいえ] ボタンを押します。



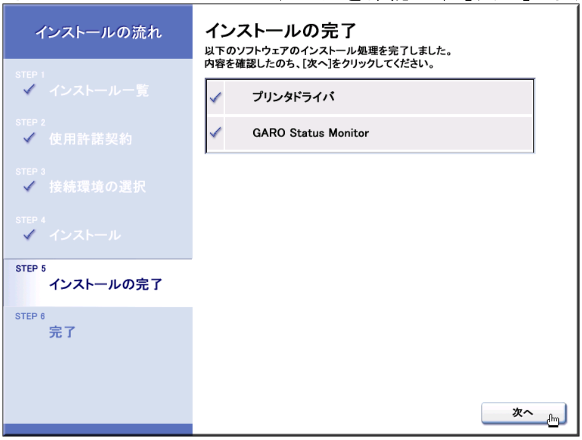
[はい] ボタンを押すと、README ファイルが表示されます。

11 [終了] ボタンを押します。

プリンタドライバがインストールされます。手順 3 で [GARO Status Monitor] にチェックマークをつけた場合は、引き続き GARO Status Monitor がインストールされます。

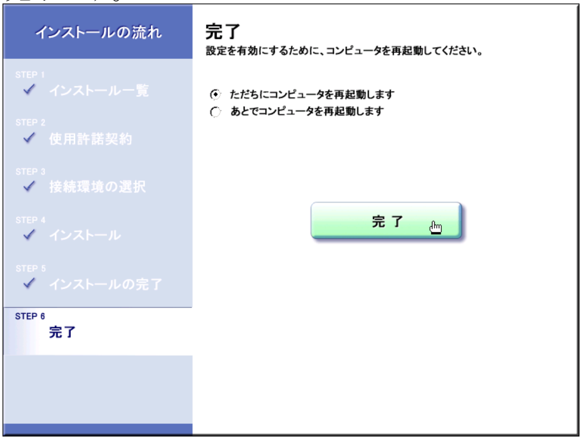


12 インストールしたソフトウェアを確認し、[次へ] ボタンを押します。



13 ドライブから CD-ROM を取り出し、［ただちにコンピュータを再起動します］を選択して［完了］ボタンを押します。

コンピュータが再起動したら、プリンタドライバのインストールは完了です。



Windows パラレル接続のインストール

Windows XP/Windows 2000/Windows NT 4.0（SP6 以降）/Windows Server 2003/ Windows Me/Windows 98 コンピュータからパラレル（セントロニクス）接続で使うために必要なコンピュータのソフトウェアや設定を説明しています。インストール作業は、プリンタを接続する Windows コンピュータで行ってください。

パラレル（セントロニクス）接続時のソフトウェアについて

パラレル接続の場合は、次のソフトウェアを使います。

■GARO プリンタドライバ

Windows から印刷する場合に必要なソフトウェアです。プリンタをお使いになるコンピュータには必ずインストールしてください。基本的な印刷操作だけでなく、お気に入り設定や色調整、複数ページプリントなど、多彩な機能を利用することができます。

プリンタドライバは、付属の User Software CD-ROM に収録されています。（→ P.3-29）

■GARO Status Monitor

コンピュータ画面上にプリンタのエラー内容を詳しく表示できる Windows 用ユーティリティソフトです。

付属の User Software CD-ROM に収録されています。インストールされることをおすすめします。（→ P.3-50）

■imagePROGRAF Print Plug-In for Photoshop

Photoshop で加工した画像を、広色域・高階調で効率よく出力できるプラグインソフトです。

詳しい説明は、「■imagePROGRAF Print Plug-In for Photoshop」（→ P.4-7）を参照してください。

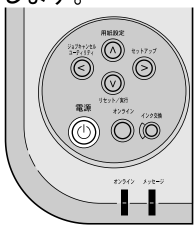
プリンタケーブルを接続する

お願い

- すでに USB 接続で使用していたプリンタをパラレル接続で使う場合は、操作パネルでプリンタのインタフェース設定を「セントロニクス」に切り替えてください。（→ P.1-29）
- パラレルポートと USB ポートまたは IEEE1394 ポートの両方に接続して使うことはできません。
- 高画質な写真やサイズの大きいデータなどを印刷する場合は、パラレルポート以外のインタフェースに接続することをおすすめします。

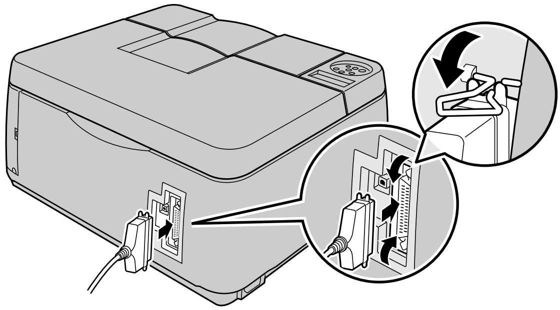
1 **コンピュータの電源がオンのときは、Windows を終了してコンピュータの電源をオフにします。**

2 **プリンタの電源がオンのときは、［電源］キーを 2 秒以上押し、オンラインランプが点滅したら指を離します。**



ディスプレイに「シバラク　オマチクダサイ」と表示された後、電源がオフになります。

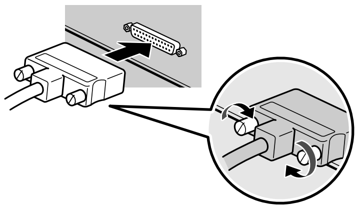
3 本プリンタ背面のパラレル（セントロニクス）ポートにプリンタケーブルを接続し、両側の留め金を掛けて固定します。



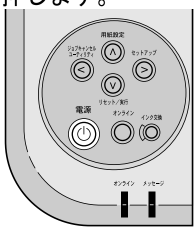
メモ

- 本プリンタは内部がフローティング構造になっているため、プリンタケーブルを接続するときに、コネクタが多少動きますが、異常ではありません。

4 コンピュータのプリンタポートにプリンタケーブルを接続し、両側のネジを締めて固定します。



5 プリンタの［電源］キーを押します。



プリンタドライバをインストールする

お願い

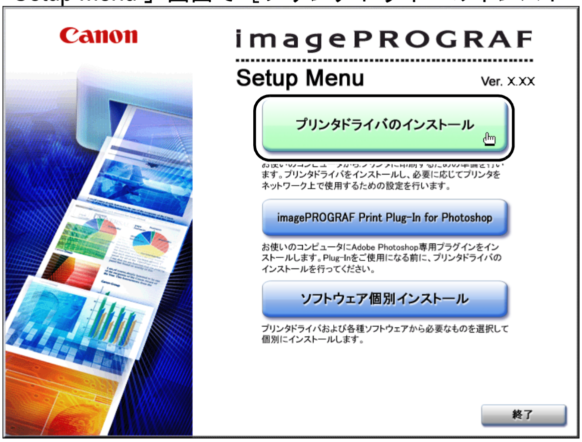
- Windows XP/Windows 2000/Windows NT 4.0/Windows Server 2003 をお使いの場合、起動した際に、必ず Administrator のメンバーとしてログオンしてください。

1 付属の User Software CD-ROM をコンピュータの CD-ROM ドライブにセットします。

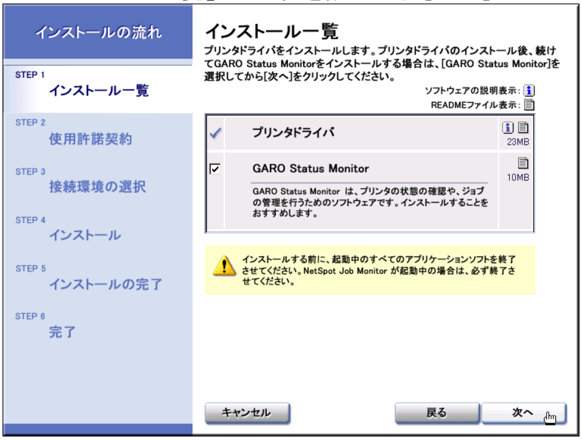
メモ

- CD-ROM のオートスタートアップ機能がオフになっている場合は、［マイコンピュータ］の［CD-ROM ドライブ］アイコンを選択し、［ファイル］メニューの［自動再生］を選択してください。

2 「Setup Menu 」画面で［プリンタドライバのインストール］を押します。



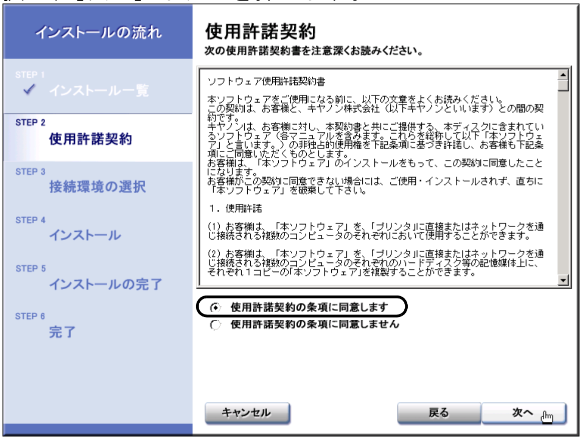
3 「インストール一覧」の内容を読んで、［次へ］ボタンを押します。



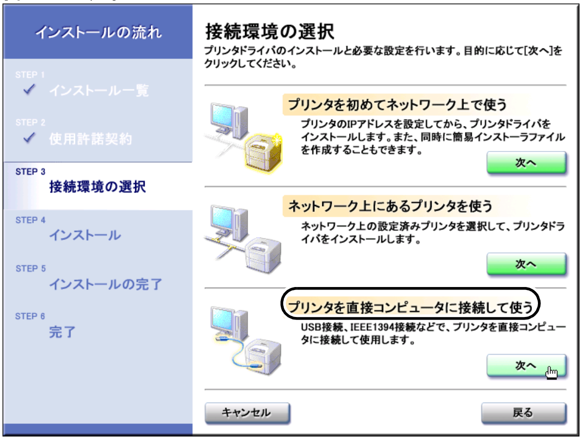
メモ

- ［GARO Status Monitor］にチェックマークをつけると、続けて GARO Status Monitor をインストールできます。インストールすることをおすすめします。（→ P.3-50）
- 古いバージョンの USB/IEEE1394 クラスドライバがインストールされている場合は、「古いバージョンの USB/IEEE1394 ドライバが入っています。～」のメッセージが表示されます。その場合は、［OK］ボタンを押した後、Setup Menu に戻って、［旧 USB/IEEE1394 ドライバ　アンインストール］を押してアンインストールを行ってください。（→ユーザーズガイド）コンピュータが再起動したら、再度、手順 1 からプリンタドライバのインストールを行ってください。（→ P.3-29）

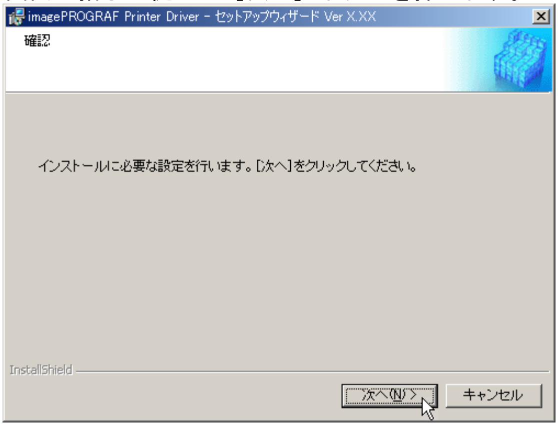
4 「使用許諾契約」の内容を読んで、［使用許諾契約の条項に同意します］を選択し、［次へ］ボタンを押します。



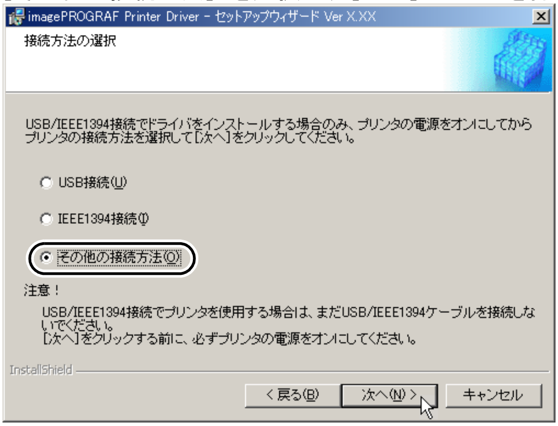
5 ［プリンタを直接コンピュータに接続して使う］の［次へ］ボタンを押します。



6 画面の指示に従って［次へ］ボタンを押します。



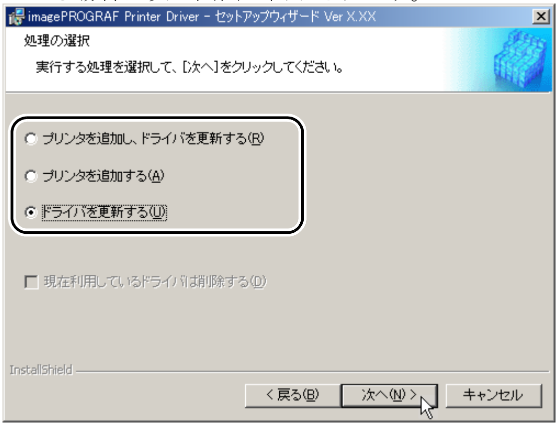
7 ［その他の接続方法］を選択し、［次へ］ボタンを押します。



すでに USB 接続および IEEE1394 接続の両方でインストールされている場合は、この画面は表示されず、「処理の選択」画面（→ P.3-32）が表示されます。

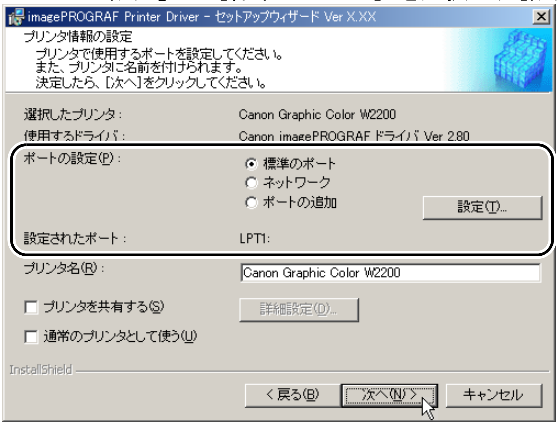
メモ

● すでに古いバージョンの W2200S 用プリンタドライバがインストールされている場合は次の画面が表示されます。

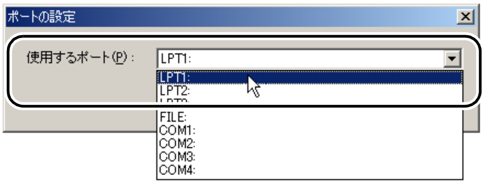


- 同じプリンタに新しいプリンタドライバをインストールするときは、［ドライバを更新する］を選択して［次へ］ボタンを押し、手順 11 へ進んでください。（→ P.3-34）
- 新しいプリンタを追加するときは、［プリンタを追加する］を選択して［次へ］ボタンを押し、手順 8 へ進んでください。（→ P.3-33）
- 新しいプリンタを追加し、従来のプリンタも新しいバージョンのプリンタドライバに更新するときは、［プリンタを追加し、ドライバを更新する］を選択して［次へ］ボタンを押し、手順 8 へ進んでください。（→ P.3-33）

8 「ポートの設定」で［標準のポート］を選択し、［設定］ボタンを押します。

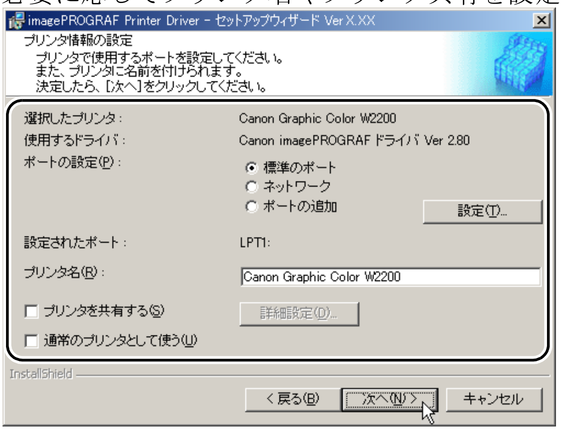


9 「使用するポート」でプリンタを接続した LPT ポート（LPT1:、LPT2: など）を選択し、［OK］ボタンを押します。

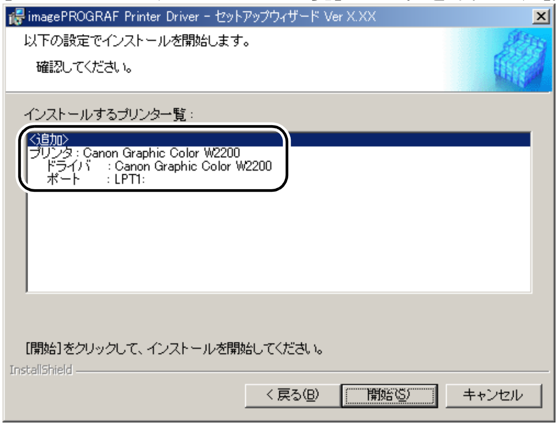


10 ［設定されたポート］に選択したポート名が表示されていることを確認し、［次へ］ボタンを押します。

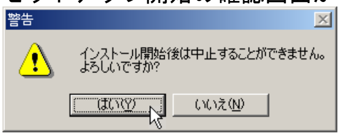
必要に応じてプリンタ名やプリンタ共有を設定してください。



11 ［インストールするプリンター覧］の内容を確認し、［開始］ボタンを押します。

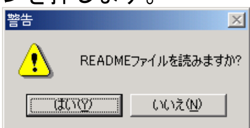


12 セットアップ開始の確認画面が表示されたら、［はい］ボタンを押します。



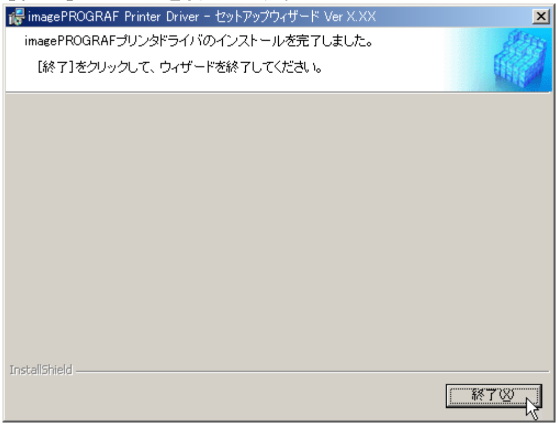
インストールが開始されます。

13 README 表示の確認画面が表示されたら、［はい］または［いいえ］ボタンを押します。

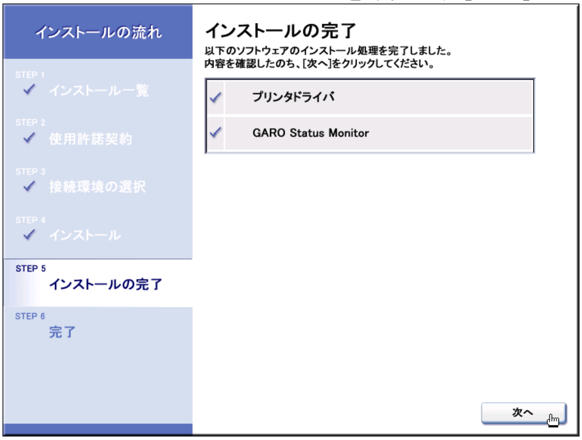


［はい］ボタンを押すと、README ファイルが表示されます。

14 ［終了］ボタンを押します。

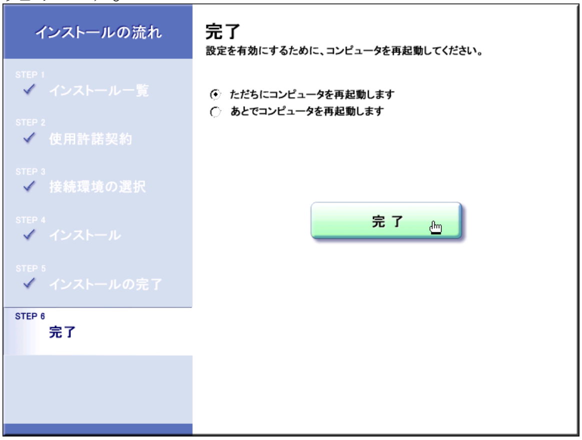


15 インストールしたソフトウェアを確認し、［次へ］ボタンを押します。



16 ドライブから CD-ROM を取り出し、［ただちにコンピュータを再起動します］を選択して［完了］ボタンを押します。

コンピュータが再起動したら、プリンタドライバのインストールは完了です。



Macintosh 接続のインストール

Macintosh で使うために必要なコンピュータのソフトウェアや設定を説明しています。インストール作業は、本プリンタを使用するすべての Macintosh で行ってください。

Macintosh 接続時のソフトウェアについて

Macintosh で使うために、次のソフトウェアが用意されています。

■GARO プリンタドライバ

Macintosh から印刷する場合に必要なソフトウェアです。プリンタをお使いになるコンピュータには必ずインストールしてください。基本的な印刷操作だけでなく、お気に入り設定や色調整、複数ページプリントなど、多彩な機能を利用することができます。
プリンタドライバは、Mac OS 8.6/9.x 用と Mac OS X 用が付属の User Software CD-ROM に収録されています。

■GARO Printmonitor

Macintosh でプリンタのエラー内容を詳しく表示できるユーティリティソフトです。プリンタドライバをインストールすると、一緒にインストールされます。

■リモート UI

プリンタのネットワーク情報の設定、プリンタの状態表示、印刷ジョブの停止や削除、印刷履歴の表示が行えるソフトウエアです。プリンタ本体の ROM に内蔵されており、コンピュータからプリンタの IP アドレスを Web ブラウザで指定し、Web ブラウザからネットワークを経由して設定操作します。（→ネットワークガイド）
リモート UI をお使いの場合は、プリンタに IP アドレスを設定しておく必要があります。

■imagePROGRAF Print Plug-In for Photoshop

Photoshop で加工した画像を、広色域・高階調で効率よく出力できるプラグインソフトです。
詳しい説明は、「■imagePROGRAF Print Plug-In for Photoshop」（→ P.4-7）を参照してください。

お願い

- Mac OS 8.6/9.x でリモート UI を利用する場合は、［コントロールパネル］の［TCP/IP］を開いて［経由先］が［内蔵 Ethernet］になっていることを確認してください。

インタフェースケーブルを接続する

プリンタドライバのインストールを始める前に、Macintosh とプリンタをインタフェースケーブルで接続します。お使いの Macintosh に合わせて、USB 接続、IEEE1394 接続、ネットワーク接続のいずれかで接続してください。

IEEE1394 ポート接続の場合は、IEEE1394（FireWire）ポートを装備した Macintosh で Mac OS 9.04 以降に接続することができます。

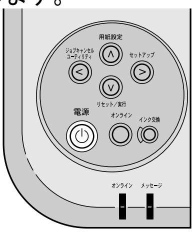
お願い

- USB ポートと IEEE1394 ポートへ同時に接続することはできません。

■USB 接続の場合

1 Macintosh の電源がオンのときは、Macintosh の電源をオフにします。

2 プリンタの電源がオンのときは、［電源］キーを 2 秒以上押し、オンラインランプが点滅したら指を離します。

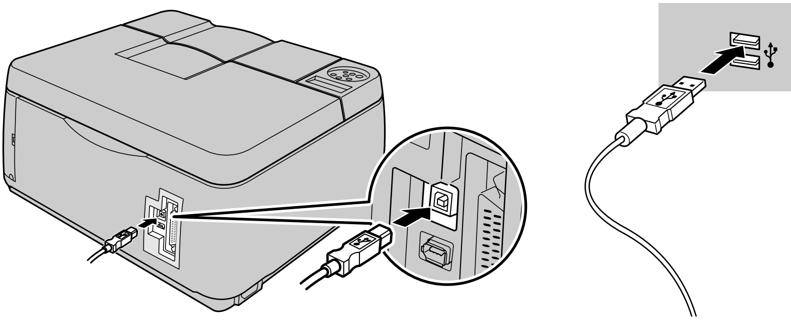


ディスプレイに「シバラク　オマチクダサイ」と表示された後、電源がオフになります。

3 本プリンタ背面の USB ポートに USB ケーブルの B タイプ（四角）側を接続し、Macintosh の USB ポートに A タイプ（平たい）側を接続します。

奥までしっかりと差し込んでください。

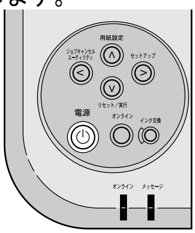
プリンタ背面　　　　　　　　　コンピュータ



■IEEE1394 接続の場合

1 Macintosh の電源がオンのときは、Macintosh の電源をオフにします。

2 プリンタの電源がオンのときは、［電源］キーを 2 秒以上押し、オンラインランプが点滅したら指を離します。

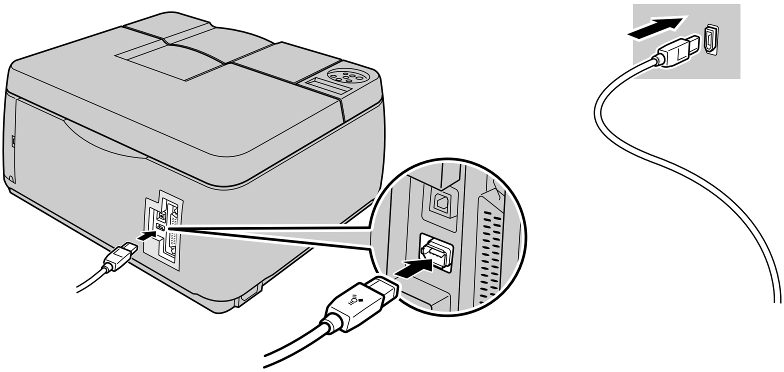


ディスプレイに「シバラク　オマチクダサイ」と表示された後、電源がオフになります。

3 **本プリンタ背面の IEE1394 ポートと Macintosh の IEEE1394 ポートを IEEE1394 ケーブルで接続します。**

コネクタの向きに注意して、奥までしっかりと差し込んでください。

プリンタ背面　　　　　　　　コンピュータ

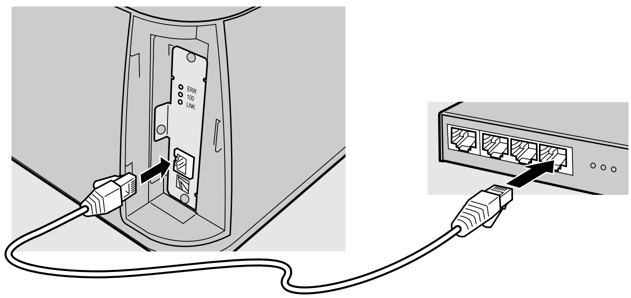


■ネットワーク接続の場合

1 **本プリンタ背面の LAN ポートと HUB のポートに LAN ケーブルを接続します。**

カチッと音がするまで押し込んでください。

プリンタ背面　　　　　　　　ＨＵＢ



2 **Macintosh の LAN ポートと HUB のポートに LAN ケーブルを接続します。**

カチッと音がするまで押し込んでください。

お願い

- 本プリンタをネットワーク接続でお使いの場合は、プリンタの電源をオンにした後、LNK ランプが点灯していることを確認する必要があります。
  詳しくは「電源に接続する」のお願いをご覧ください。（→ P.1-12）

Mac OS 8.6/9.x へプリンタドライバをインストールする

Mac OS 8.6/9.x で使う場合は、プリンタドライバをインストール後に、セレクタを開いてプリンタを選択します。

お願い

- USB 接続または IEEE1394 接続でお使いになる場合は、プリンタの電源がオフの状態でプリンタドライバのインストールを行ってください。

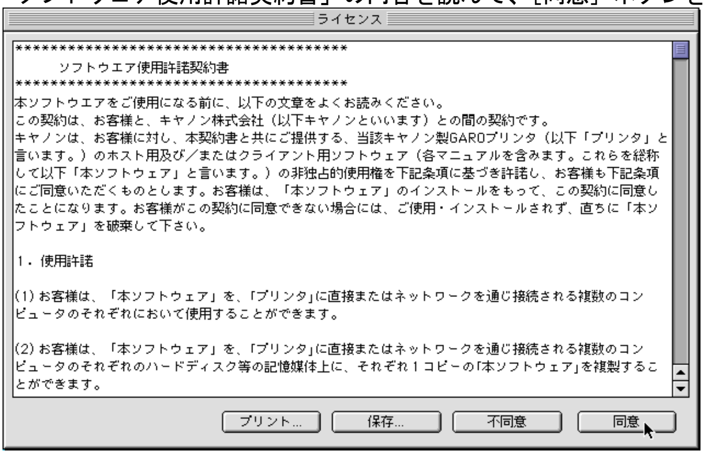
■プリンタドライバのインストール

1 付属のUser Software CD-ROM をMacintoshのCD-ROM ドライブにセットします。

2 ソフトウェア CD-ROM のアイコンを開き、［OS 89 ］フォルダ内の［GARO Installer for 8/9 ］アイコンを開きます。



3 「ソフトウェア使用許諾契約書」の内容を読んで、［同意］ボタンを押します。



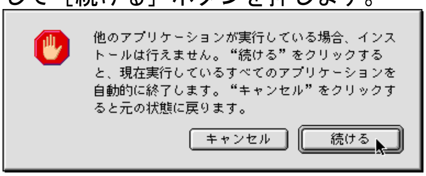
4 ［続ける］ボタンを押します。



5 ［インストール］ボタンを押します。

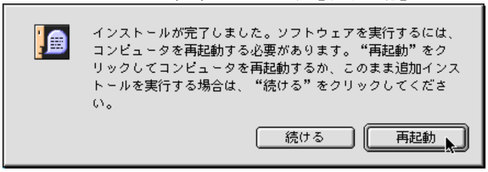


6 メッセージ画面が表示されたら、他のアプリケーションソフトをすべて終了して［続ける］ボタンを押します。



インストールが始まります。

7 インストールが終わったら、［再起動］ボタンを押します。



Macintosh が再起動します。

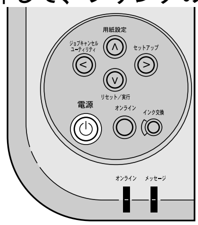
これで、プリンタドライバのインストールは完了です。

■プリンタの選択

お願い

● ネットワーク接続の場合は、［セレクタ］を開いて［AppleTalk］が［使用］になっていることと、［コントロールパネル］の［AppleTalk］を開いて［経由先］が［内蔵 Ethernet］になっていることを確認してください。(→ネットワークガイド)

1 プリンタの［電源］キーを押して、プリンタの電源をオンにします。



オンラインランプが点灯すると、印刷できる状態になります。

ネットワーク接続の場合は、プリンタの電源がオンになっていることを確認してください。

2 Macintosh の再起動が終わったら、アップルメニューの［セレクタ］を選択します。

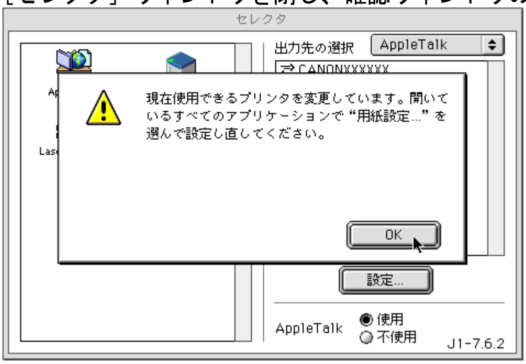


3 左側のリストから［GARO Printer Driver ］アイコンを選択し、［出力先の選択］で接続方法、右側のリストから接続した本プリンタを選択します。



プリンタリストに表示されない場合は、プリンタの電源やケーブルの状態を確認してください。

4 ［セレクタ］ウィンドウを閉じ、確認ウィンドウの［OK］ボタンを押します。



これで、プリンタの選択は完了です。

メモ

- セレクタで他のプリンタを選んだ後、もう一度本プリンタに切り替えるには手順 2 〜手順 4 の操作を行ってください。

Mac OS X へプリンタドライバをインストールする

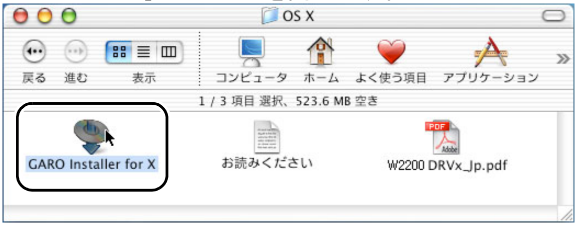
Mac OS X で使う場合は、プリンタドライバをインストール後に、プリントセンターを開いてプリンタを追加します。

ここでは、Mac OS X v 10.2 を例に説明しています。 v 10.1 では、アイコン名や画像が多少異なります。

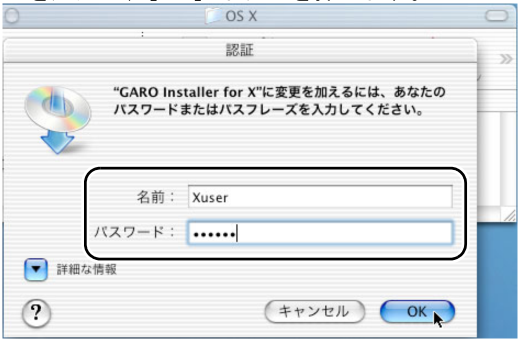
■プリンタドライバのインストール

1 付属のUser Software CD-ROM をMacintoshのCD-ROM ドライブにセットします。

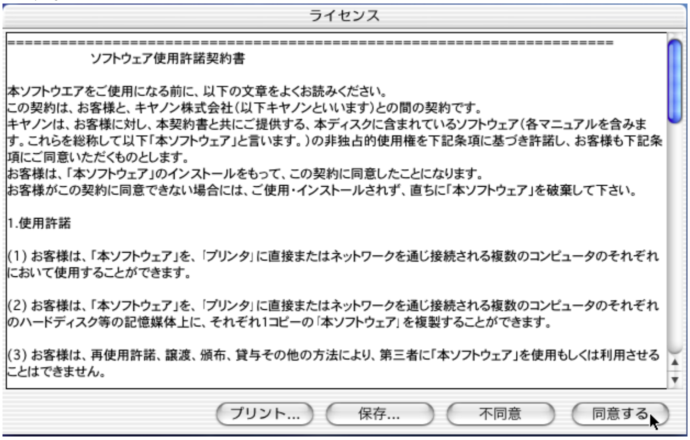
2 ソフトウェア CD-ROM のアイコンを開き、［OS X］フォルダ内の［GARO Installer for X］アイコンを開きます。



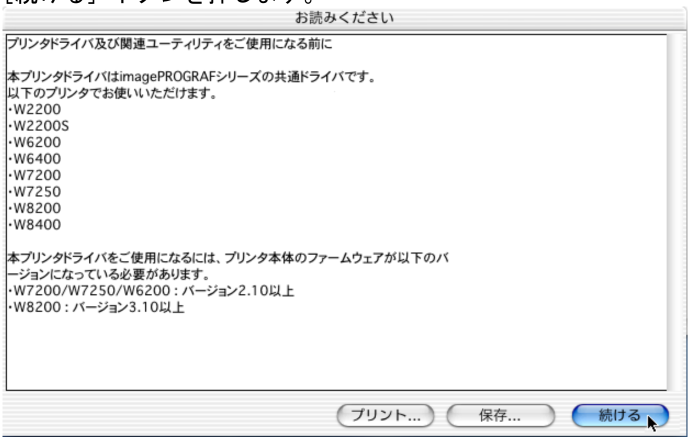
3 パスワード入力画面が表示されたら、管理者権限のあるユーザ名とパスワードを入力し、［OK］ボタンを押します。



4 「ソフトウェア使用許諾契約書」の内容を読んで、［同意する］ボタンを押します。



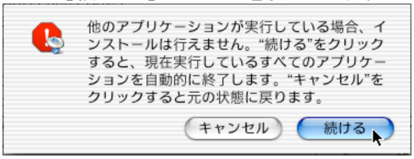
5 ［続ける］ボタンを押します。



6 ［インストール］ボタンを押します。

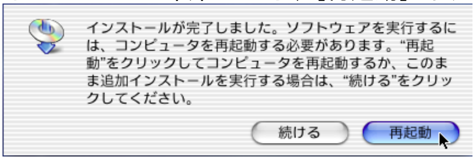


7 **メッセージ画面が表示されたら、他のアプリケーションソフトをすべて終了して［続ける］ボタンを押します。**



インストールが始まります。

8 **インストールが終わったら、［再起動］ボタンを押します。**



Macintosh が再起動します。

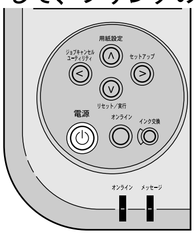
これで、プリンタドライバのインストールは完了です。

■プリンタの選択

お願い

- ネットワーク接続の場合は、［システム環境設定］を開いて［ネットワーク］の［表示］で［内蔵 Ethernet］を選択し、［AppleTalk］シートで［AppleTalk 使用］がチェックされていることを確認してください。
 (→ネットワークガイド)

1 **プリンタの［電源］キーを押して、プリンタの電源をオンにします。**



オンラインランプが点灯すると、印刷できる状態になります。

ネットワーク接続の場合は、プリンタの電源がオンになっていることを確認してください。

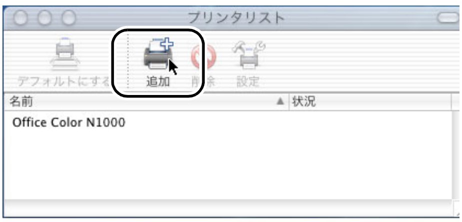
2 Macintosh の再起動が終わったら、Finder を選択して［移動］メニューの［アプリケーション］を選択します。



3 ［ユーティリティ］フォルダを開き、［プリントセンター］を開きます。



4 ［プリンタリスト］に本プリンタ名がない場合は、［追加］アイコンを押します。

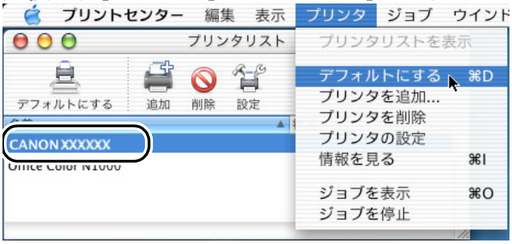


5 接続先のメニューから本プリンタの接続先を選択し、リストに表示された本プリンタ名を選択して［追加］ボタンを押します。



プリンタリストに表示されない場合は、プリンタの電源やケーブルの状態を確認してください。

6 デフォルトプリンタに設定する場合は、［プリンタリスト］の本プリンタを選択し、［プリンタ］メニューの［デフォルトにする］を選択します。



これで、プリンタの選択は完了です。

Windows ユーティリティのインストール

GARO Status Monitor をインストールする

GARO Status Monitor（ステータスモニタ）は、コンピュータ画面上にプリンタのエラー内容を詳しく表示できる Windows 用のユーティリティソフトです。
GARO Status Monitor は、次の手順でインストールします。

お願い

- Windows XP/Windows 2000/Windows NT 4.0/Windows Server 2003 をお使いの場合、起動した際に、必ず Administrator のメンバーとしてログオンしてください。

1 付属の User Software CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットします。

「Setup Menu」ウィンドウが表示されます。

メモ

- CD-ROM のオートスタートアップ機能がオフになっている場合は、［マイコンピュータ］の［CD-ROM ドライブ］アイコンを選択し、［ファイル］メニューの［自動再生］を選択してください。

2 ［ソフトウェア個別インストール］を押します。



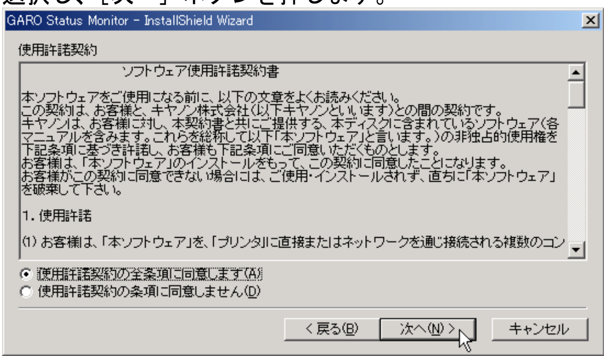
3 ［GARO Status Monitor］の［インストール］を押します。



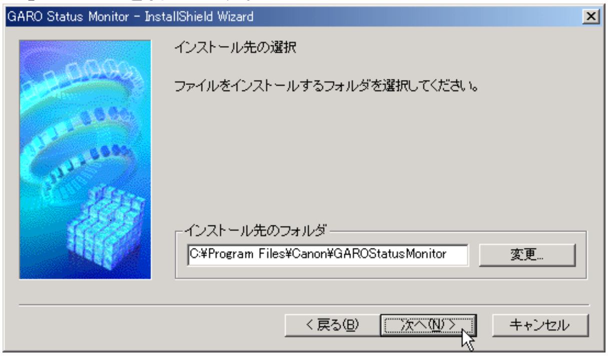
4 「GARO Status Monitor セットアップへようこそ」画面が表示されたら、［次へ］ボタンを押します。



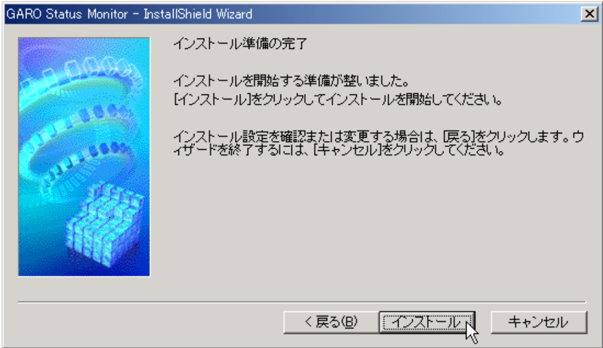
5 「使用許諾契約」の内容を読んで、［使用許諾契約の全条項に同意します］を選択し、［次へ］ボタンを押します。



6 「インストール先の選択」画面で、インストール先フォルダ名を確認し、［次へ］ボタンを押します。

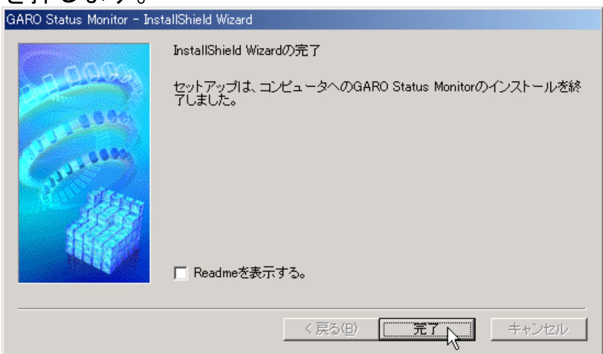


7 「インストール準備の完了」画面で、［インストール］ボタンを押します。



インストールが始まります。

8 ［InstallSheild Wizard の完了］画面が表示されたら、［完了］ボタンを押します。

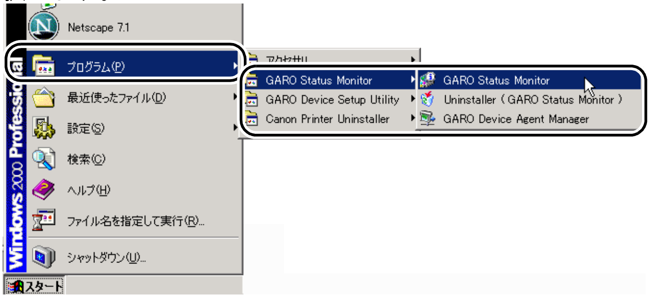


Setup Menu を閉じると、インストール完了です。

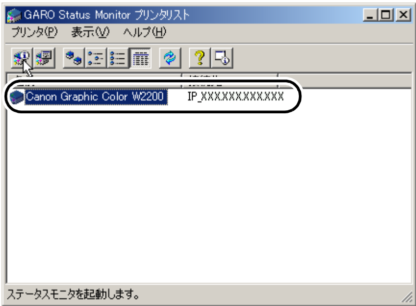
GARO Status Monitor でプリンタの情報を表示する

GARO Status Monitor は、印刷やエラー発生時に自動的に表示されます。プリンタの状態をすぐに確認したいときは、GARO Status Monitor を次の手順で起動します。

1 ［スタート］メニューの［プログラム］から［GARO Status Monitor］を選択します。



2 プリンタ名を選択し、［情報］アイコンを押します。

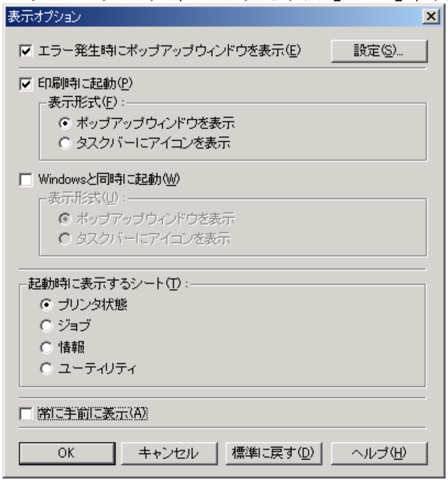


プリンタの状態や印刷ジョブの状態が表示されます。



メモ

● ［オプション］メニューの［表示オプション］で GARO Status Monitor を表示する条件を設定することができます。メニュー項目を選択して、必要な項目にチェックマークを付けてください。初期状態では、［エラー発生時にポップアップウィンドウを表示］と［印刷時に起動］が選択されています。



● GARO Status Monitor の詳細については、GARO Status Monitor のヘルプをご覧ください。

4 付録

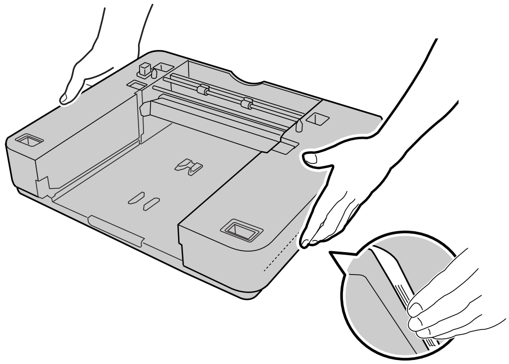
プリンタを使う上で参考になる情報や索引をまとめています。

オプションカセットの取り付け

W2200S ではオプションのカセットをカセット 2 として 1 台追加することができ、複数の用紙を自動的に切り替えて使うことができます。オプションカセットには用紙サイズが設定できるユニバーサルカセットと 13 × 22 インチ用紙専用の 13 × 22 インチカセットがあります。オプションカセットは次の手順で取り付けます。

注意

- ペーパーフィードユニットを持ち運ぶときは、必ず左右下側の取っ手部を両手でしっかりと持ってください。他の場所を持つと不安定なため、落としてけがの原因になることがあります。

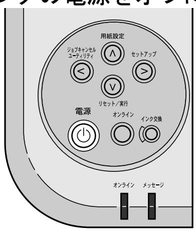


- ペーパーフィードユニットを持ち運ぶときは、必ずカセットを取り外した状態で運んでください。カセットをセットしたまま持ち上げると、カセットが落下してけがやプリンタ故障の原因となることがあります。

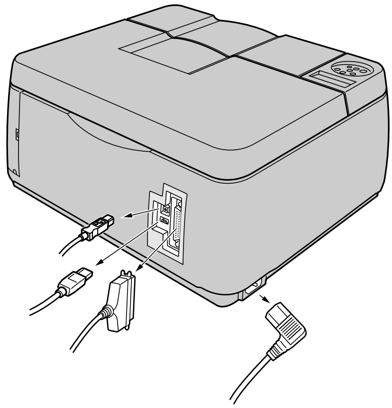
メモ

- ここでは、プリンタ本体設置後にオプションカセットを追加する手順を説明しています。プリンタ本体と同時に設置する場合は、手順 4 以降をご覧ください。

1 ［電源］キーを押して、プリンタの電源をオフにします。

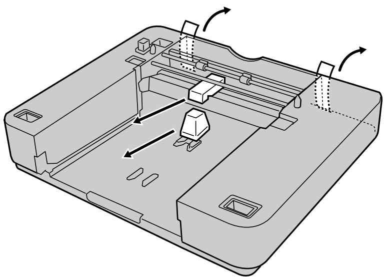


2 電源ケーブルとすべてのインタフェースケーブルを取り外します。

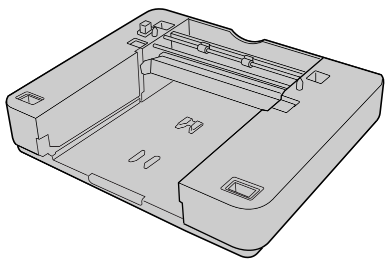


3 プリンタ本体を設置場所から移動します。

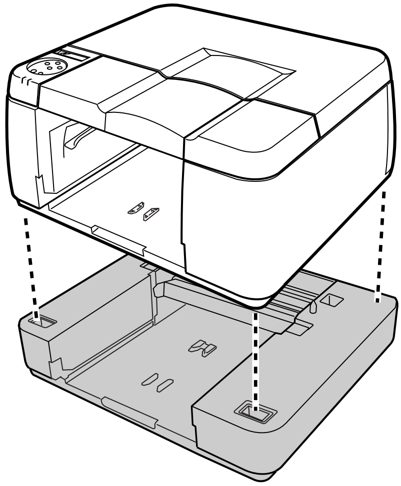
4 ペーパーフィードユニットのテープやストッパを取り外します。



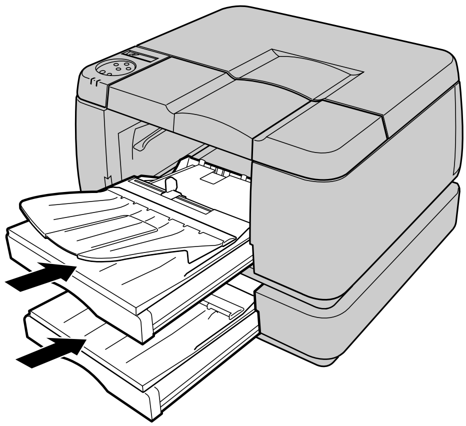
5 ペーパーフィードユニットを設置場所へ置きます。



6 プリンタをペーパーフィードユニットの上へ載せます。



7 各カセットに用紙をセットし、プリンタにカセットをセットします。



メモ

● 用紙のセットについては、第 1 章 「6　用紙をセットする」(→ P.1-21)をご覧ください。

8 プリンタ本体にインタフェースケーブルと電源コードを接続します。

その他の本プリンタ用ソフトウェアについて

本プリンタでは、次のソフトウェアが利用できます。ソフトウェアは付属の User Software CD-ROM に収録されているか、キヤノンのホームページから入手できます。

Windows コンピュータ用ソフトウェア

■FontGallery

FontGallery には、和文、欧文の書体が納められています。これらのフォントをお使いいただくことで、より多彩な文字表現が可能になります。また、欧文書体には、ユーロフォントも含まれていますので、アクセント記号や特殊な記号を表現することもできます。
FontGallery は付属の User Software CD-ROM に収録されています。
FontGallery のインストール方法や詳細については、インストーラ画面で［インストールガイドを読む］ボタンを押すと表示される取扱説明書をご覧ください。

メモ

- FontGallery のユーザーザガイドは、付属の User Software CD-ROM に PDF ファイルとして収録されています。詳細については、次のファイルをご覧ください。
  <CD-ROM ドライブ名 >:￥Fgallery ￥Manual ￥Font ￥Fgmanual.pdf
- フォントをインストールするには、多少時間がかかります。1 書体につき 10 秒前後かかりますので、あらかじめご了承ください。
- 欧文書体は、英語版 GARO プリンタドライバでもご利用いただけます。

■FontComposer

FontComposer は、簡単な操作で FontGallery 和文書体のかな書体（ひらがな、カタカナ、記号文字等）と、他のかな書体を組み替えることができるユーティリティソフトです。和文書体のかな部分を組み替えることで、より豊かな文章表現が可能になります。
FontComposer は付属の User Software CD-ROM に収録されています。
FontComposer のインストール方法や詳細については、インストーラ画面で［インストールガイドを読む］ボタンを押すと表示される取扱説明書をご覧ください。

メモ

- FontComposer のユーザーズガイドは、付属の User Software CD-ROM にテキストファイルとして収録されています。詳細については、次のファイルをご覧ください。
  <CD-ROM ドライブ名 >:￥Fgallery ￥Manual ￥Composer ￥Fcmanual.wri
- FontComposer では、基本書体とかな書体の組み合わせや、削除のため約 10 ～ 20MB のハードディスク空き容量が必要となる場合があります。FontComposer を起動する際に空き容量不足のメッセージが表示された場合には、ハードディスクの空き容量を確保してください。

■PosterArtist

PosterArtist は、ウィザードに従って操作するだけで、簡単にポスターの作成から印刷までできるソフトウェアです。ポスター用の原稿をアプリケーションソフトで作成したり、印刷設定をプリンタドライバで行ったりといった手間がかからず、気軽にポスターが作れます。また、簡単な操作でフチなしや長尺サイズのポスターを作ることもできます。PosterArtist で作成したポスターは、本プリンタでのみ印刷が可能です。

メモ

- PosterArtist のインストール方法は、2 通りあります。
  1. 付属の User Software CD-ROM のメッセージに従って、インストール一覧のチェックマークを付けると、他のソフトウエアのインストールが終わってコンピュータが再起動後、引き続き PosterArtist のインストールを行うことができます。
  2. PosterArtist のみインストールするには、PosterArtist Disk1 のメッセージに従ってインストールしてください。

■Digital Photo Print Pro

Digital Photo Print Pro は、デジタルカメラで撮影した画像を、簡単に大判サイズでフチなし印刷できるソフトウェアです。
色補正で明るさやコントラストを調整したり、赤目やモアレの出た画像、逆光で被写体が暗くなってしまった画像も簡単に修正できます。
本ソフトウェアは、Windows XP/Windows 2000 でお使いになれます。

メモ

- Digital Photo Print Pro のインストール方法は、Digital Photo Print Pro CD-ROM のメッセージに従ってください。

■imagePROGRAF Print Plug-In for Photoshop

imagePROGRAF Print Plug-In for Photoshop は、Photoshop が使用している 表現力の高い Adobe RGB 色域を再現した印刷を可能にするソフトウェアです。仕上がりの色合いを追求するプロフェッショナルユーザやハイアマチュアの方にお勧めします。

imagePROGRAF Print Plug-In for Photoshop をインストールすると、Photoshop から、印刷結果を忠実に再現したプレビューを見ながら色合いを調整できるようになります。設定情報は直接プリンタドライバに連動しているため、設定画面からそのまま印刷が開始できます。また、過去に使用した設定情報が保存できるので、同じ設定で印刷したいときは、その情報を読み込むだけで効率的に作業できます。

メモ

- imagePROGRAF Print Plug-in for Photoshop のインストールは、付属の User Software CD-ROM のメッセージに従ってください。
- imagePROGRAF Print Plug-in for Photoshop は、User Software CD-ROM に収録されています。詳細については、次のファイルをご覧ください。
  <CD-ROM ドライブ名 >
  Windows 版：¥Plugin-manual¥PPlugIn-J.pdf
  Macintosh 版：¥PrintPlugInforPhotoshop-J.pdf

Macintosh 用ソフトウェア

■FontGallery

FontGallery には、和文、欧文の書体が納められています。これらのフォントをお使いいただくことで、より多彩な文字表現が可能になります。また、欧文書体には、ユーロフォントも含まれていますので、アクセント記号や特殊な記号を表現することもできます。

FontGallery は付属の User Software CD-ROM に収録されています。

FontGallery のインストール方法や詳細については、付属の User Software CD-ROM に収録されている「FontGallery 取扱説明」をご覧ください。

メモ

- FontGallery のユーザーズガイドは、付属の User Software CD-ROM にテキストファイルとして収録されています。詳細については、次のファイルをご覧ください。
  <CD-ROM ドライブ名 >:Fgallery :FontGallery 取扱説明

■imagePROGRAF Print Plug-In for Photoshop

機能は Windows 版と同じです。「Windows 用ソフトウェア」の「imagePROGRAF Print Plug-In for Photoshop」の説明を参照してください。

サーバコンピュータ / 管理者用ソフトウェア

■NetSpot Console

ネットワークのコンピュータから Web ブラウザでプリンタの状態を表示したり、プリンタやネットワークインタフェースボードの設定を行えるようにする Windows XP/Windows 2000/Windows NT 4.0/Windows Server 2003 /Windows Me/Windows 98 用サーバソフトです。NetSpot Console はキヤノンのホームページ（http://canon.jp/）から無料でダウンロードできます。必要に応じてサーバコンピュータにインストールしてください。

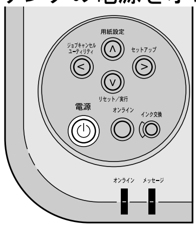
■Device Status Extension

IIS がインストールされている Windows XP/Windows 2000/Windows Server 2003 でプリンタを共有しているときは、お手持ちの Web ブラウザから共有プリンタの情報を表示することや印刷ジョブを管理することができます。Windows XP/Windows 2000/Windows Server 2003 に Device Status Extension をインストールすることで、Device Status Extension に対応しているプリンタに対して、プリンタの情報を表示する画面がキヤノンが提供する画面に切り替わります。さらに、NetSpot Console をお使いの場合は、Device Status Extension の画面から NetSpot Console を起動して、プリンタの設定なども行うことができます。本ソフトウェアは、付属の User Software CD-ROM に収録されています。インストール方法、使用方法は［DSE ］フォルダの Readme ファイルを参照してください。

プリンタを輸送するときは

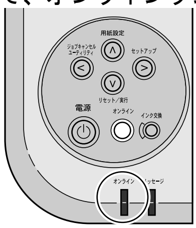
本プリンタを輸送するときは、内部機構保護のため、次の手順で輸送の準備を行ってください。

1 ［電源］キーを押して、プリンタの電源をオンにします。



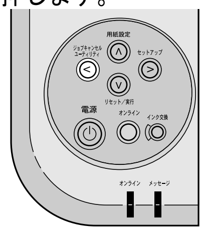
しばらくすると、ディスプレイに「インサツ　カノウ」と表示され、オンラインランプが点灯します。

2 ［オンライン］キーを押して、オンラインランプを消します。



オフライン状態になります。

3 ［ユーティリティ］キーを押します。



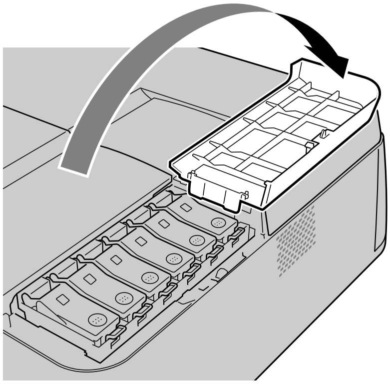
ユーティリティメニュー項目が表示されます。

4 ［<］、［>］キーで「ホンタイ　ユソウ」を選択し、［V］キーを押します。

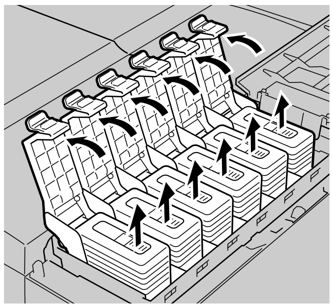
ユーティリティ ホンタイ　ユソウ　　　　　　→

右カバーのロックが解除され、ディスプレイに「タンクヲ　ハズシテクダサイ」と表示されます。

5 右カバーを開きます。

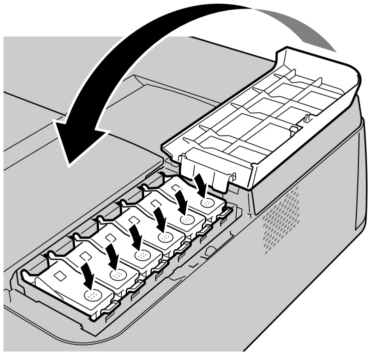


6 インクタンクカバーを開き、すべてのインクタンクを取り外します。



取り出したインクタンクは、ビニール袋に入れて口を閉じてください。

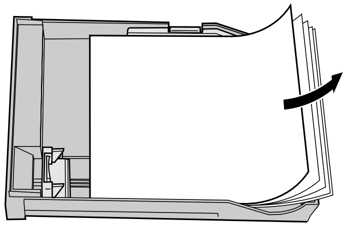
7 すべてのインクタンクカバーをロックし、右カバーを閉じます。



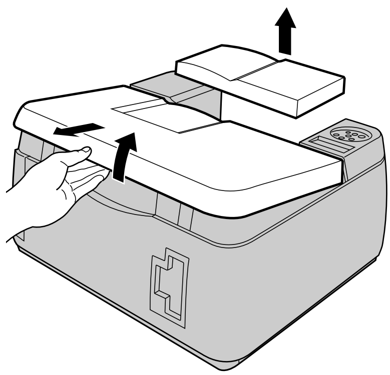
「ショリチュウ」と表示され、チューブ内のインクが吸い出されます。処理が終わると、プリンタの電源がオフになります。

8 電源がオフになったら、電源コードやインタフェースケーブルを取り外します。

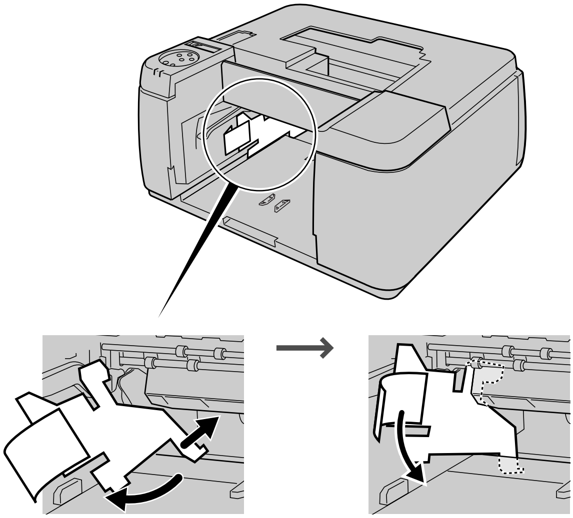
9 カセットをプリンタから取り外し、用紙を取り除きます。



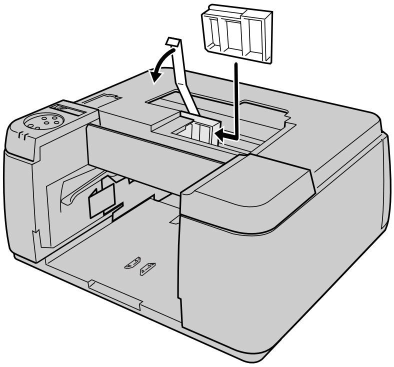
10 前上カバーと後ろ上カバーを取り外します。



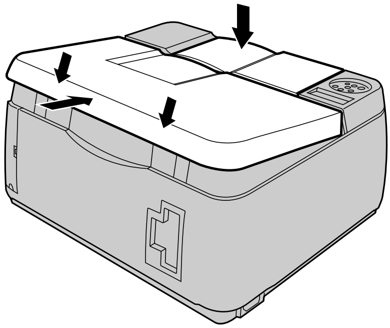
11 給紙ローラストッパを取り付け、テープで固定します。



12 キャリッジ部にストッパを取り付け、テープで固定します。



13 前上カバーと後ろ上カバーを取り付けます。



14 カセットやプリンタの各カバーをテープで固定します。

15 カセットやプリンタ本体に梱包材を取り付け、梱包箱に収納します。

これで、輸送の準備は完了です。

お願い

- 輸送後再びセットアップするときは、第 1 章 「プリンタのセットアップ」に従って設置作業を行ってください。
- プリンタを輸送する際に操作パネルで「ホンタイ　ユソウ」を行った後は、再度インクタンクの取り付けを行っても初期自動充填は行われません。インクタンクを取り付けた後、オフラインにして操作パネルで「インク ジュウテン」を行ってください。(→ユーザーズガイド　第 7 章「プリントヘッドをクリーニングする」)
- 「ホンタイ　ユソウ」メニューを実行してプリンタの電源が自動的にオフになる前に電源コードを抜いて電源をオフにしたときは、そのまま輸送するとプリンタ故障の原因となります。電源コードおよびインクタンクを取り付け、手順 1 からやり直してください。(→「5　インクタンクを取り付ける」P.1-17)

索引

英数字

あ行

か行

さ行

た行

な行

は行

や行

ら行